

2025.10 – 2026.3

コースフロー / コースカリキュラム

## 日立製品（オープンミドル）

日立製作所のオープンミドルウェア、  
プラットフォームソフトウェアなどを  
扱うために必要な技術が修得できます。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>  
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2025年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。  
※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

# JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

## JP1 販売に携わる方

レベル1	レベル2	レベル3
<p>&lt;JP1 認定セールスコーディネーター 資格対応&gt;</p> <p><b>JPV302 オンライン</b></p> <p>【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター</p> <p>レクチャ   1日間</p>		

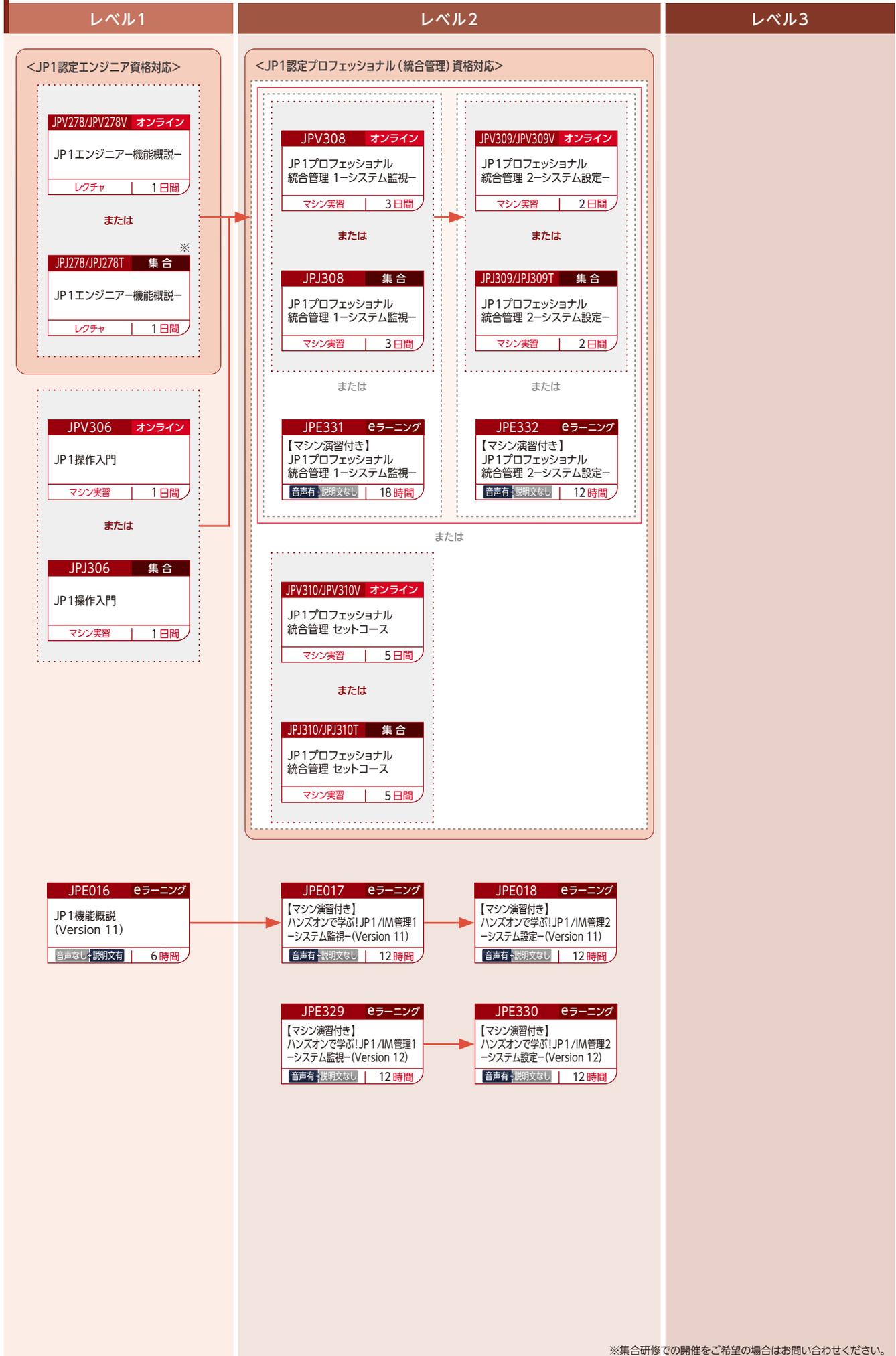
## JP1 製品を使用したシステムの導入を提案する方

レベル1	レベル2	レベル3
<p>ITサービス</p> <p><b>ITE008 eラーニング</b></p> <p>運用管理概説</p> <p>音声なし   説明文有   6時間</p> <p>&lt;JP1 認定エンジニア資格対応&gt;</p> <p><b>JPV278/JPV278V オンライン</b></p> <p>JP1エンジニア機能概説</p> <p>レクチャ   1日間</p> <p>または</p> <p>※</p> <p><b>JPJ278/JPJ278T 集合</b></p> <p>JP1エンジニア機能概説</p> <p>レクチャ   1日間</p> <p><b>JPV306 オンライン</b></p> <p>JP1操作入門</p> <p>マシン実習   1日間</p> <p>または</p> <p><b>JPJ306 集合</b></p> <p>JP1操作入門</p> <p>マシン実習   1日間</p> <p><b>JPE016 eラーニング</b></p> <p>JP1機能概説 (Version 11)</p> <p>音声なし   説明文有   6時間</p>		

※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

レベル1 : ITスキル標準 (ITSS) レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS) レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS) レベル4以上 相当のコース

## JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

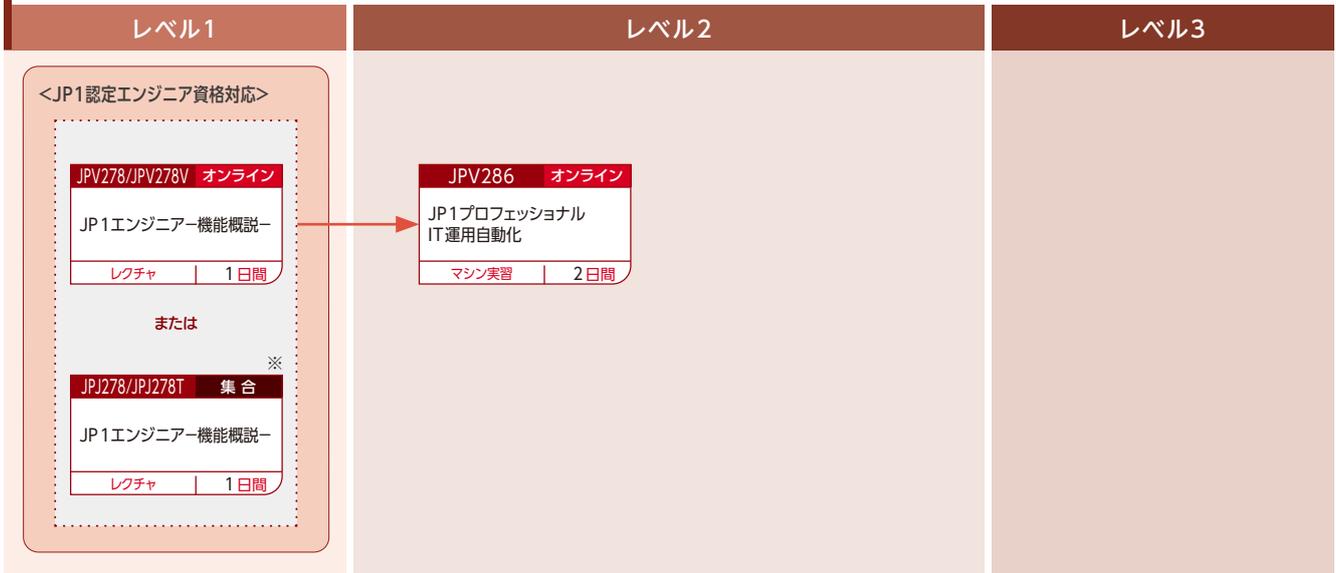


音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

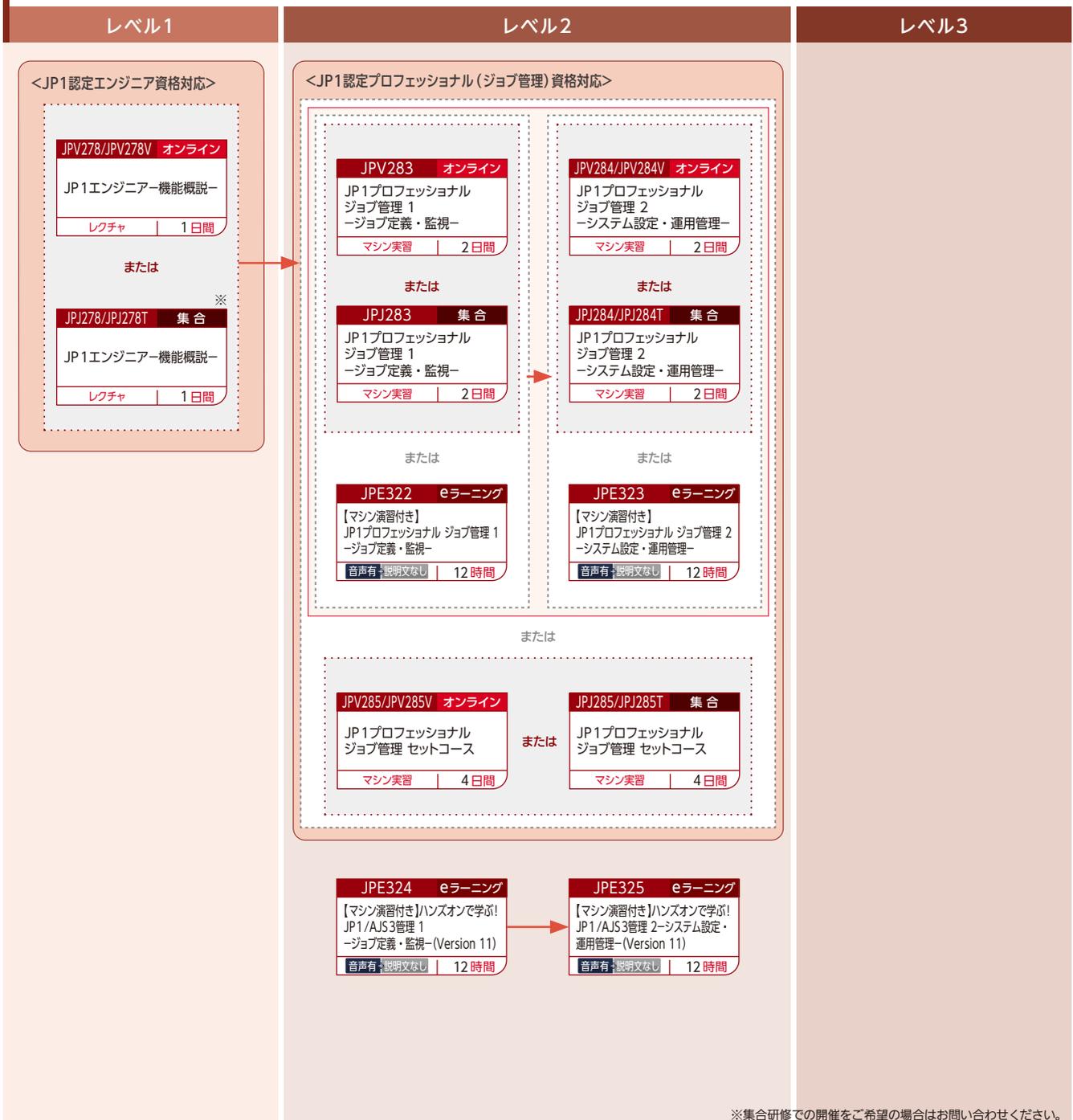
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

## JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方



## JP1ジョブ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

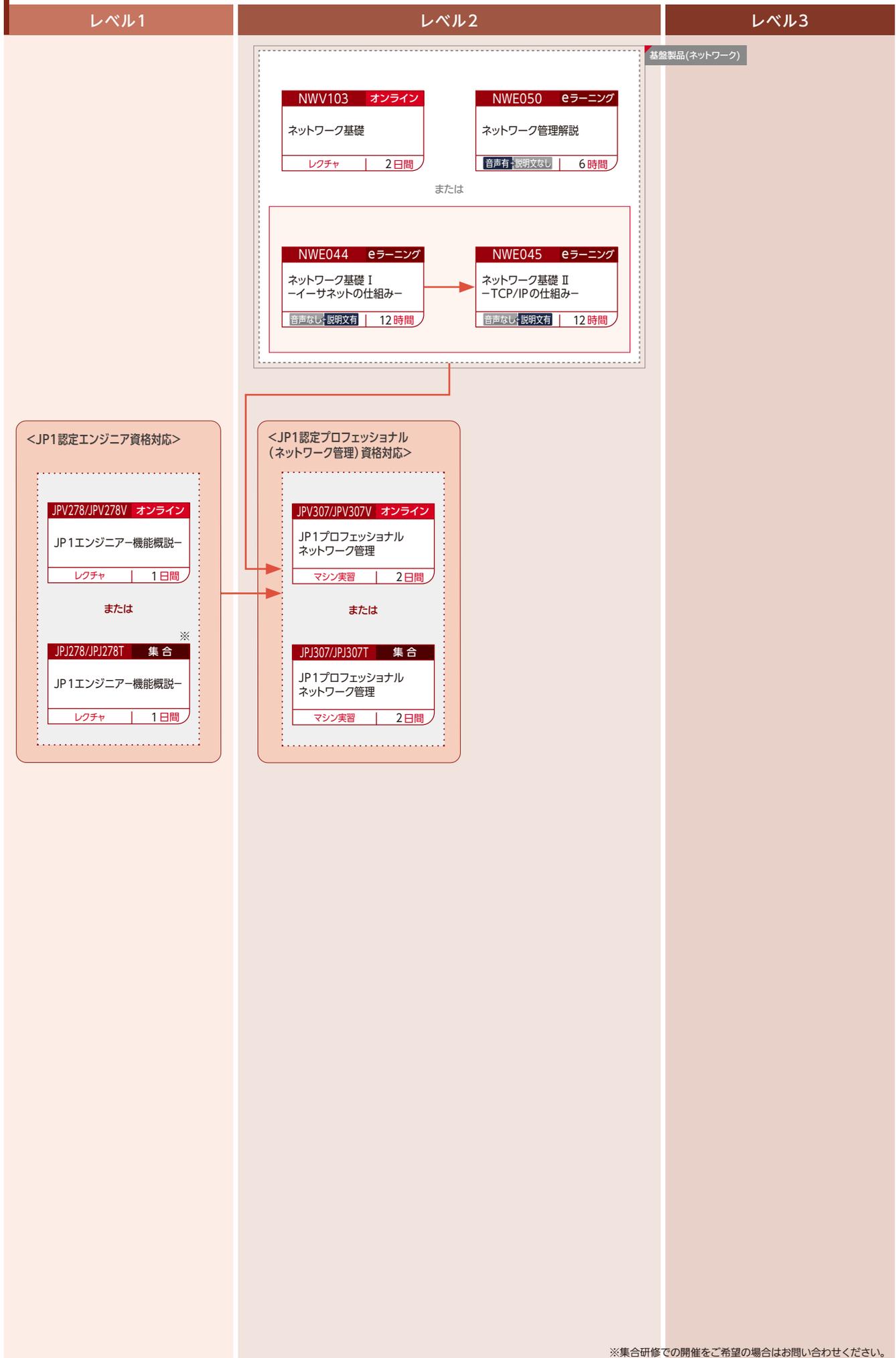


レベル1 : ITスキル標準 (ITSS) レベル0~1 相当のコース

レベル2 : ITスキル標準 (ITSS) レベル2~3 相当のコース

レベル3 : ITスキル標準 (ITSS) レベル4以上 相当のコース

## JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有+説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

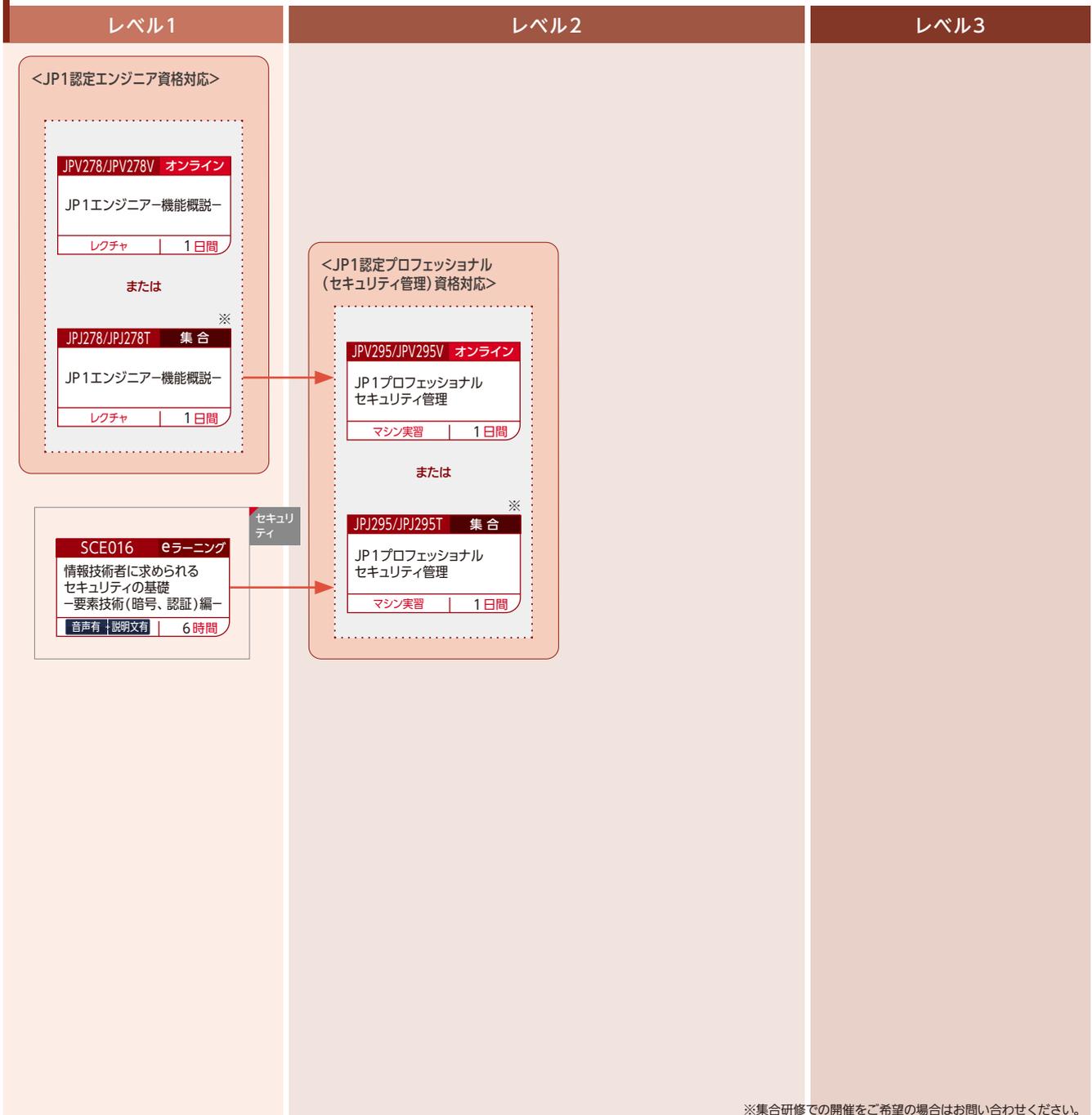
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし+説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

## JP1資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

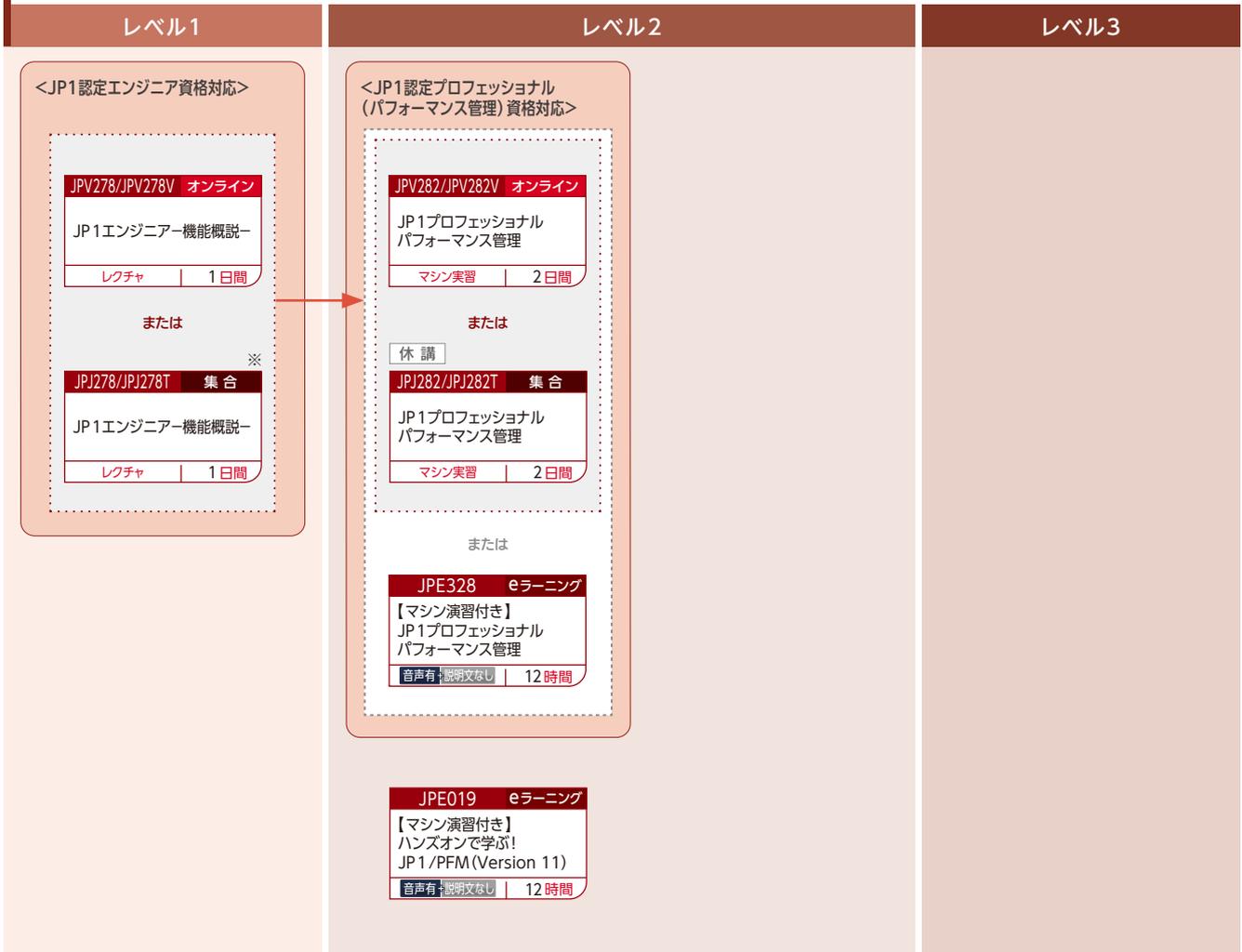


## JP1セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

## JP1パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



## JP1バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



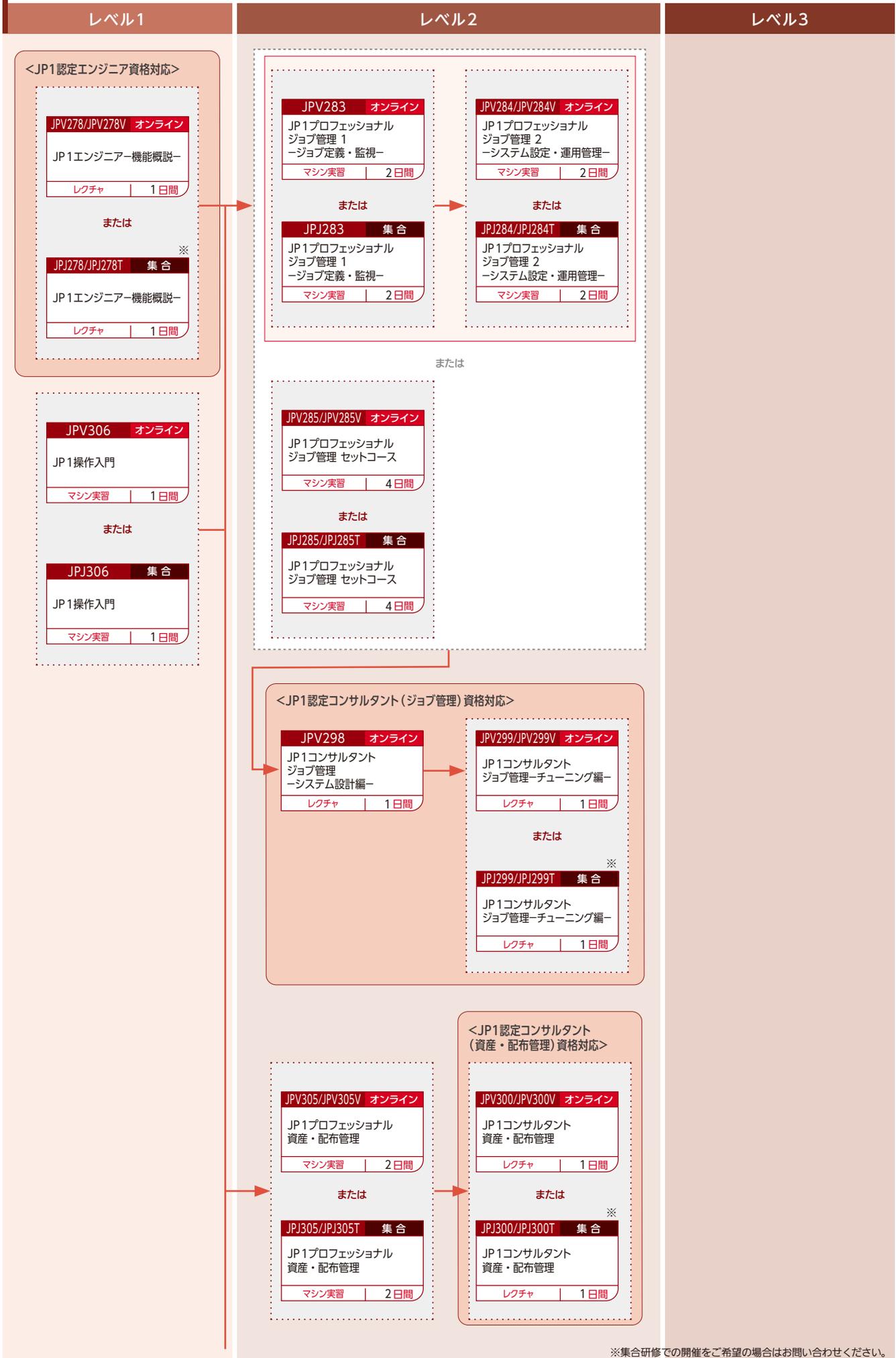
※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有 説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし 説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

## JP1の各カテゴリ製品のシステム設計をする方



※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

## レベル1

## レベル2

## レベル3

<b>JPV308 オンライン</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視- マシン実習   3日間	<b>JPV309/JPV309V オンライン</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定- マシン実習   2日間
または	または
<b>JPJ308 集合</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視- マシン実習   3日間	<b>JPJ309/JPJ309T 集合</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定- マシン実習   2日間

または

<b>JPV310/JPV310V オンライン</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース マシン実習   5日間
または
<b>JPJ310/JPJ310T 集合</b> JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース マシン実習   5日間

<JP1認定コンサルタント  
(統合管理) 資格対応>

<b>JPV312/JPV312V オンライン</b> JP1コンサルタント 統合管理 レクチャ   1日間
または
※ <b>JPJ312/JPJ312T 集合</b> JP1コンサルタント 統合管理 レクチャ   1日間

<JP1認定コンサルタント  
(パフォーマンス管理) 資格対応>

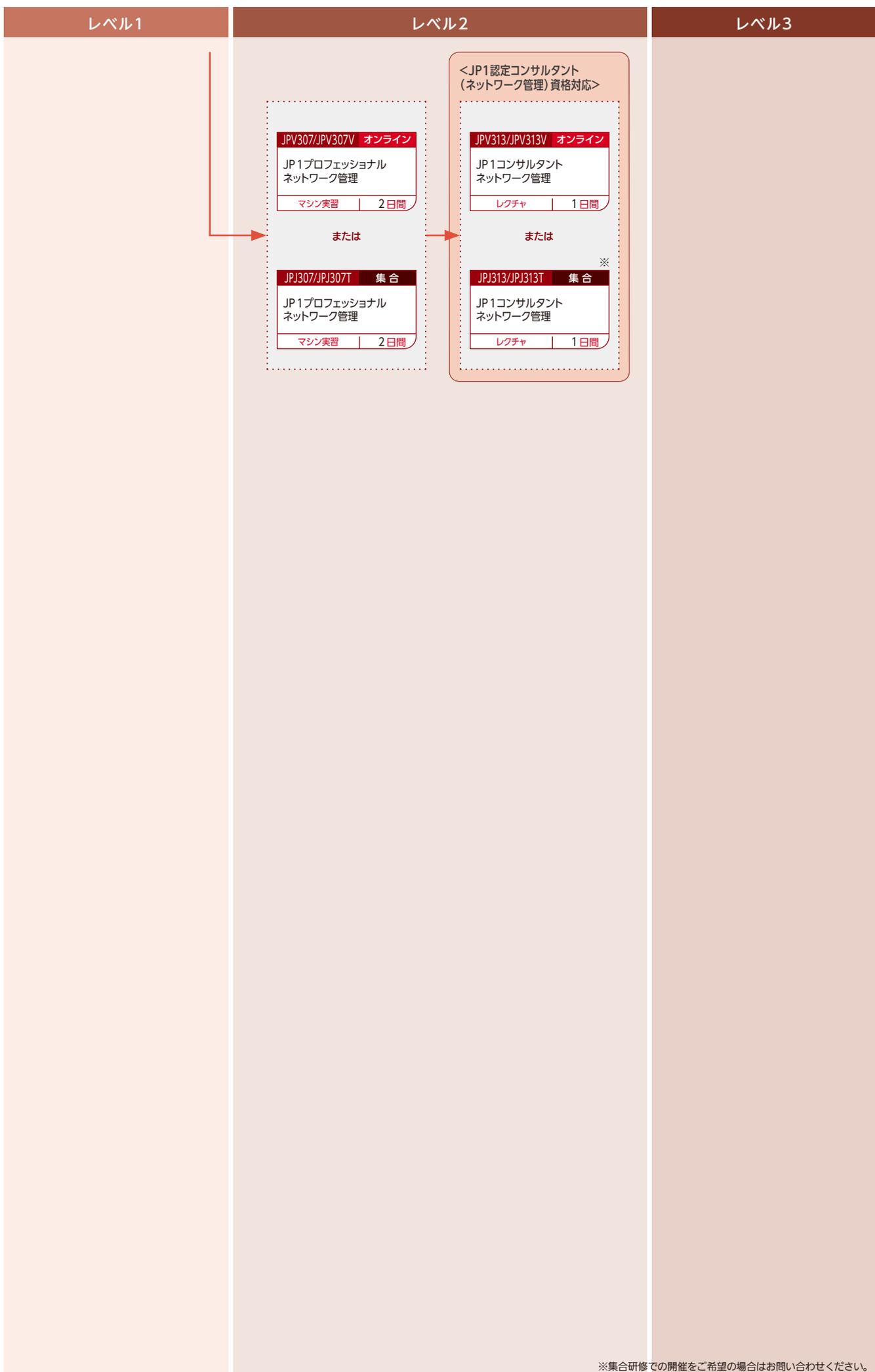
<b>JPV282/JPV282V オンライン</b> JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 マシン実習   2日間	<b>JPV297/JPV297V オンライン</b> JP1コンサルタント パフォーマンス管理 レクチャ   1日間
休講	または
<b>JPJ282/JPJ282T 集合</b> JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 マシン実習   2日間	<b>JPJ297/JPJ297T 集合</b> JP1コンサルタント パフォーマンス管理 レクチャ   1日間

※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）



※集合研修での開催をご希望の場合はお問い合わせください。

# 日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度 — オープンミドルウェア編

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度(オープンミドルウェア編)は、JP1製品を対象に、一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用、アプリケーション開発まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

## 資格取得をサポート

試験合格をサポートする学習コース「講座」もご用意しております。講座は、試験に準拠した内容となっており、かつ高度な知識やノウハウを体系的・効率的に学べる、と大変好評をいただいております。

## 信頼と安心の技術者資格認定

資格取得者は、そのスキルレベルを客観的に示すことができ、日立オープンミドルウェア各製品をご利用いただくお客さま、ソリューションやサービスを提供する方々から高い信頼と評価を得ることができます。また、人材育成や技術者のテクニカルスキルをはかる尺度としても活用できます。

## 資格取得者の特典

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度では、資格取得者に対して専用のWebサイトをご用意し、資格のバージョンアップや継続してスキルアップを図るための技術情報をご提供しております。(ご希望の方にはメールでもご案内しております。)

また、認定証や名刺に貼ってご利用いただける認定ロゴシールや印刷して使用できるロゴも資格者専用の会員サイトにてご提供しております。

### <受験にあたってのお願い>

- ・受験当日は、ご本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- ・認定試験はマークシート方式のため、鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製消しゴムをご持参ください。
- ・試験付コースをお申し込みの場合は、お申し込みの情報を日立オープンミドルウェア技術者認定センターに提供いたします。

## JP1 技術者資格認定試験一覧

試験名	試験内容	認定基準	試験時間
JP1認定エンジニア <b>CBT</b> <b>日立</b>	試験問題20問	70%以上正解	40分
JP1認定プロフェッショナル (各カテゴリ別認定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理</li> <li>・ジョブ管理</li> <li>・ネットワーク管理</li> <li>・パフォーマンス管理 (Version 12対応)</li> <li>・資産・配布管理</li> <li>・バックアップ管理</li> <li>・セキュリティ管理</li> </ul>	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定コンサルタント (各カテゴリ別認定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理</li> <li>・ジョブ管理</li> <li>・パフォーマンス管理 (Version 12対応)</li> <li>・資産・配布管理</li> <li>・ネットワーク管理</li> </ul>	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定セールスコーディネーター <sup>※</sup> <b>CBT</b> <b>日立</b>	試験問題20問	70%以上正解	30分

**CBT** CBT試験サービス会社で受験できる試験 **日立** 当社で研修とともに受験できる試験

※日立パートナー様のみ受験可能です。

資格認定試験は、(株)日立製作所が提供するものです。

運営は、(株)日立アカデミーおよびCBT試験サービス会社に委託しています。

※受験可能なCBT試験サービス会社は下記のWebサイトでお確かめください。

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度サイト ▶▶ JP1 <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/event/cert/index.html>

### ● JP1 技術者資格認定制度の詳細・最新情報について

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/cert/middleware/index.html>

### ● (株)日立製作所 マネージド & プラットフォームサービス事業部 日立オープンミドルウェア技術者認定センター お問い合わせ窓口

[https://www.8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www.8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)

# JP1技術者資格認定制度（Version 13対応）

※旧Versionについては日立オープンミッドウェア技術者認定センターまでお問い合わせください。

# JP1

JP1技術者資格認定制度は、JP1の一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。

セールスからシステム構築・運用まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「JP1試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

## JP1 技術者資格認定一覧

資格名	認定スキル
JP1認定エンジニア <Certified JP1 Engineer>	JP1全般の理解、および運用に必要なテクニカルスキルを修得したエンジニアを認定します。
JP1認定プロフェッショナル <Certified JP1 Professional> <ul style="list-style-type: none"> <li>統合管理</li> <li>パフォーマンス管理 (Version 12対応となります)</li> <li>ジョブ管理</li> <li>資産・配布管理</li> <li>セキュリティ管理</li> <li>ネットワーク管理</li> <li>バックアップ管理</li> </ul>	JP1各カテゴリ製品の導入とシステム構築ができるテクニカルスキルを修得したエンジニアをカテゴリごとに認定します。
JP1認定コンサルタント <Certified JP1 Consultant> <ul style="list-style-type: none"> <li>統合管理</li> <li>パフォーマンス管理 (Version 12対応となります)</li> <li>ジョブ管理</li> <li>資産・配布管理</li> <li>ネットワーク管理</li> </ul>	JP1各カテゴリ製品について、最適なコンサルテーションができるテクニカルスキルを修得したエンジニアを、カテゴリごとに認定します。
JP1認定セールスコーディネーター <Certified JP1 Sales Coordinator>※	お客さまに対し最適なJP1の提案・見積もりができるセールススキルを修得したエンジニアを認定します。

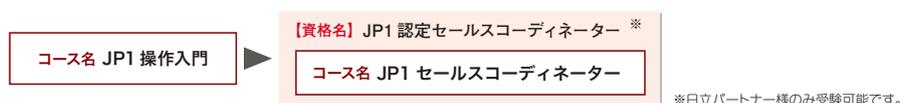
※日立パートナー様のみ受験可能です。

## JP1 技術者資格認定制度の体系

### 構築・運用エンジニア JP1の構築・運用に携わる方



### セールスエンジニア JP1の販売に携わる方



## JP1 技術者資格認定制度における出題範囲

試験名	試験の出題範囲
JP1認定エンジニア	「JP1エンジニア機能概説」(コースコード:JPV278、JPJ278)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 統合管理	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視」(コースコード:JPV308、JPJ308)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定」(コースコード:JPV309、JPJ309)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 12対応となります)	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード:JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ジョブ管理	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視」(コースコード:JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理」(コースコード:JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル 資産・配布管理	「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理」(コースコード:JPV305、JPJ305)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル ネットワーク管理	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理」(コースコード:JPV307、JPJ307)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル バックアップ管理	「JP1プロフェッショナル バックアップ管理」(コースコード:JPV287、JPJ287)のテキスト内容から出題
JP1認定プロフェッショナル セキュリティ管理	「JP1プロフェッショナル セキュリティ管理」(コースコード:JPV295、JPJ295)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 統合管理	「JP1コンサルタント 統合管理」(コースコード:JPV312、JPJ312)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視」(コースコード:JPV308、JPJ308)、 「JP1プロフェッショナル 統合管理 2-システム設定」(コースコード:JPV309、JPJ309)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 12対応となります)	「JP1コンサルタント パフォーマンス管理」(コースコード:JPV297、JPJ297)、 「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」(コースコード:JPV282、JPJ282)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ジョブ管理	「JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編」(コースコード:JPV298、JPJ298)、 「JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編」(コースコード:JPV299、JPJ299)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視」(コースコード:JPV283、JPJ283)、 「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理」(コースコード:JPV284、JPJ284)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント 資産・配布管理	「JP1コンサルタント 資産・配布管理」(コースコード:JPV300、JPJ300)、 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理」(コースコード:JPV305、JPJ305)のテキスト内容から出題
JP1認定コンサルタント ネットワーク管理	「JP1コンサルタント ネットワーク管理」(コースコード:JPV313、JPJ313)、 「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理」(コースコード:JPV307、JPJ307)のテキスト内容から出題
JP1認定セールスコーディネーター※	「JP1セールスコーディネーター」(コースコード:JPV302)のテキスト内容から出題

※日立パートナー様のみ受験可能です。

オンライン	コースコード	JPV302
	<b>【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
お客さまに対して最適なシステムの提案、および価格の見積りができるセールススキルを学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1製品概要が説明できる。</li> <li>・お客さまの要望に対し製品を提案できる。</li> <li>・JP1製品の価格見積りができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	お客さまに対して最適なシステムの提案スキルを修得したい営業・SEの方、JP1認定セールスコーディネーター資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	コンピュータの基礎知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1の基礎知識 (JP1の特長、製品体系など)</li> <li>2. JP1の製品概要 (JP1各製品の紹介など)</li> <li>3. 拡張ツールの紹介 (拡張ツールとその活用場面など)</li> <li>4. 見積り用の基礎知識 (JP1製品の提供形態とライセンス体系など)</li> <li>5. 提案する製品の特長と見積り方法</li> <li>6. JP1認定セールスコーディネーター資格試験</li> </ol> ※バーチャル・クラスルームの場合は、Webでの認定資格試験を実施します。	
<b>受講料</b>	¥25,300	

オンライン	コースコード	JPV278/JPV278V
	<b>JP1エンジニア機能概説— 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1製品の特長が説明できる。</li> <li>・各管理製品にどのような製品があるか説明できる。</li> <li>・各管理の主要製品の主な機能を説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売する方、JP1認定エンジニア資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語について知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1の基礎知識</li> <li>2. Intelligence</li> <li>3. Intelligent Monitoring</li> <li>4. Intelligent Automation</li> <li>5. Intelligent Governance</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようにお願いいたします。 コースコード：JPV278 (研修のみ) ¥44,000 (税込) コースコード：JPV278V (受験バウチャー付き) ¥50,600 (税込)	

オンライン	コースコード	JPV306
	<b>JP1操作入門 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1の主要5製品の特長を説明できる。</li> <li>・JP1/Automatic Job Management System3 (ジョブ管理) で業務を自動実行するための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/IT Desktop Management2 (資産・配布管理) で資産管理をするための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/Cm2/Network Node Manager i (ネットワーク管理) でネットワークの監視をするための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/Performance Management (パフォーマンス管理) で稼働情報を監視するための基本操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1を使用してシステム運用管理をする方。JP1の導入を検討する方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知で、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. システム運用管理とJP1</li> <li>2. ジョブ管理の操作入門</li> <li>3. 資産・配布管理の操作入門</li> <li>4. ネットワーク管理の操作入門</li> <li>5. パフォーマンス管理の操作入門</li> <li>6. 統合管理の操作入門</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥44,000	

集合	コースコード	JPJ306
	<b>JP1操作入門</b>	
1日間		
JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1の主要5製品の特長を説明できる。</li> <li>・JP1/Automatic Job Management System3 (ジョブ管理) で業務を自動実行するための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/IT Desktop Management2 (資産・配布管理) で資産管理をするための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/Cm2/Network Node Manager i (ネットワーク管理) でネットワークの監視をするための基本操作ができる。</li> <li>・JP1/Performance Management (パフォーマンス管理) で稼働情報を監視するための基本操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1を使用してシステム運用管理をする方。JP1の導入を検討する方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知で、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. システム運用管理とJP1</li> <li>2. ジョブ管理の操作入門</li> <li>3. 資産・配布管理の操作入門</li> <li>4. ネットワーク管理の操作入門</li> <li>5. パフォーマンス管理の操作入門</li> <li>6. 統合管理の操作入門</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥44,000	

オンライン	コースコード	JPV308
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 1— システム監視— 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
3日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理の概要を説明できる。</li> <li>・統合オペレーション・ビューアー、セントラルコンソールを使って事象監視ができる。</li> <li>・監視画面のカスタマイズができる。</li> <li>・システム障害の絞り込みができる。</li> <li>・システム障害の調査・対処ができる。</li> <li>・他製品と連携したシステム状況の把握ができる。</li> <li>・統合管理のカスタマイズができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1エンジニア機能概説—」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の概要</li> <li>2. システム監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) システム監視の基本操作</li> <li>(2) 監視画面の表示設定</li> <li>(3) 監視対象のJP1イベントの絞り込み</li> </ol> </li> <li>3. システム障害の検知             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 監視画面での状況把握</li> <li>(2) 障害イベント発生時の通報・対処の自動化</li> </ol> </li> <li>4. システム障害の調査・対処             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コマンド実行による調査および対処</li> <li>(2) 対処アクションの提案機能</li> <li>(3) ガイド情報の表示</li> <li>(4) JP1イベントにメモ情報を設定</li> </ol> </li> <li>5. 統合管理のカスタマイズ</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥165,000	

オンライン	コースコード	JPV309/JPV309V
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 2— システム設定— 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。</li> <li>・マネージャ、エージェントを構築できる。</li> <li>・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。</li> <li>・ログファイル監視の設定ができる。</li> <li>・稼働監視の設定ができる。</li> <li>・他製品と連携した監視の設定ができる。</li> <li>・イベントを管理しやすく設定できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—」コースを修了しているか、同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の導入             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インストール</li> <li>(2) IMデータベースの構築</li> <li>(3) インテリジェント統合管理の有効化</li> <li>(4) サービスの起動・終了</li> </ol> </li> <li>2. 統合管理の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 構成管理の設定</li> <li>(2) JP1イベントの転送設定</li> <li>(3) リモートログ監視の構成管理の設定</li> <li>(4) インテリジェント統合管理の設定</li> </ol> </li> <li>3. ユーザー管理機能             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ユーザー認証の設定</li> <li>(2) 認証サーバの閉塞</li> <li>(3) ユーザーマッピングの設定</li> </ol> </li> <li>4. 監視対象の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インテリジェント統合管理の監視設定</li> <li>(2) アプリケーション</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようにお願いいたします。 コースコード：JPV309 (研修のみ) ¥110,000 (税込) コースコード：JPV309V (受験バウチャー付き) ¥118,800 (税込)	

オンライン	コースコード	JPV310/JPV310V
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース</b> 【バーチャル・クラスルーム】	
5日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/IMのインストール・設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。		
<p>&lt;JPV308&gt; JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—</p> <p>&lt;JPV309&gt; JP1プロフェッショナル 統合管理 2—システム設定—</p>		
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPV310(研修のみ) ¥253,000(税込) コースコード：JPV310V(試験付) ¥261,800(税込)	

集合	コースコード	JPJ308
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—</b>	
3日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理の概要を説明できる。</li> <li>・統合オペレーション・ビューアー、セントラルコントロールを使って事象監視ができる。</li> <li>・監視画面のカスタマイズができる。</li> <li>・システム障害の絞り込みができる。</li> <li>・システム障害の調査・対処ができる。</li> <li>・他製品と連携したシステム状況の把握ができる。</li> <li>・統合管理のカスタマイズができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1エンジニア機能概説—」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の概要</li> <li>2. システム監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) システム監視の基本操作</li> <li>(2) 監視画面の表示設定</li> <li>(3) 監視対象のJP1イベントの絞り込み</li> </ol> </li> <li>3. システム障害の検知             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 監視画面での状況把握</li> <li>(2) 障害イベント発生時の通報・対処の自動化</li> </ol> </li> <li>4. システム障害の調査・対処             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コマンド実行による調査および対処</li> <li>(2) 対処アクションの提案機能</li> <li>(3) ガイド情報の表示</li> <li>(4) JP1イベントにメモ情報を設定</li> </ol> </li> <li>5. 統合管理のカスタマイズ</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥165,000	

集合	コースコード	JPJ309/JPJ309T
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 2—システム設定—</b>	
2日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。</li> <li>・マネージャ、エージェントを構築できる。</li> <li>・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。</li> <li>・ログファイル監視の設定ができる。</li> <li>・稼働監視の設定ができる。</li> <li>・他製品と連携した監視の設定ができる。</li> <li>・イベントを管理しやすく設定できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—」コースを修了しているか、同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の導入             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インストール</li> <li>(2) IMデータベースの構築</li> <li>(3) インテリジェント統合管理の有効化</li> <li>(4) サービスの起動・終了</li> </ol> </li> <li>2. 統合管理の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 構成管理の設定</li> <li>(2) JP1イベントの転送設定</li> <li>(3) リモートログ監視の構成管理の設定</li> <li>(4) インテリジェント統合管理の設定</li> </ol> </li> <li>3. ユーザー管理機能             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ユーザー認証の設定</li> <li>(2) 認証サーバの閉塞</li> <li>(3) ユーザーマッピングの設定</li> </ol> </li> <li>4. 監視対象の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インテリジェント統合管理の監視設定</li> <li>(2) アプリケーション</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ309(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPJ309T(試験付) ¥118,800(税込)	

集合	コースコード	JPJ310/JPJ310T
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース</b>	
5日間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/IMのインストール・設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。		
<p>&lt;JPJ308&gt; JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—</p> <p>&lt;JPJ309&gt; JP1プロフェッショナル 統合管理 2—システム設定—</p>		
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ310(研修のみ) ¥253,000(税込) コースコード：JPJ310T(試験付) ¥261,800(税込)	

eラーニング	コースコード	JPE331
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—</b>	
18時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理の概要を説明できる。</li> <li>・統合オペレーション・ビューアー、セントラルコントロールを使って事象監視ができる。</li> <li>・監視画面のカスタマイズができる。</li> <li>・システム障害の絞り込みができる。</li> <li>・システム障害の調査・対処ができる。</li> <li>・他製品と連携したシステム状況の把握ができる。</li> <li>・統合管理のカスタマイズができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1エンジニア機能概説—」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の概要</li> <li>2. システム監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) システム監視の基本操作</li> <li>(2) 監視画面の表示設定</li> <li>(3) 監視対象のJP1イベントの絞り込み</li> </ol> </li> <li>3. システム障害の検知             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 監視画面での状況把握</li> <li>(2) 障害イベント発生時の通報・対処の自動化</li> </ol> </li> <li>4. システム障害の調査・対処             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) コマンド実行による調査および対処</li> <li>(2) 対処アクションの提案機能</li> <li>(3) ガイド情報の表示</li> <li>(4) JP1イベントにメモ情報を設定</li> </ol> </li> <li>5. 統合管理のカスタマイズ</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥165,000	

eラーニング	コースコード	JPE332
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2—システム設定—</b>	
12時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール・設定に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。</li> <li>・マネージャ、エージェントを構築できる。</li> <li>・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。</li> <li>・ログファイル監視の設定ができる。</li> <li>・稼働監視の設定ができる。</li> <li>・他製品と連携した監視の設定ができる。</li> <li>・イベントを管理しやすく設定できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方。JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の導入             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インストール</li> <li>(2) IMデータベースの構築</li> <li>(3) インテリジェント統合管理の有効化</li> <li>(4) サービスの起動・終了</li> </ol> </li> <li>2. 統合管理の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 構成管理の設定</li> <li>(2) JP1イベントの転送設定</li> <li>(3) リモートログ監視の構成管理の設定</li> <li>(4) インテリジェント統合管理の設定</li> </ol> </li> <li>3. ユーザー管理機能             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ユーザー認証の設定</li> <li>(2) 認証サーバの閉塞</li> <li>(3) ユーザーマッピングの設定</li> </ol> </li> <li>4. 監視対象の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インテリジェント統合管理の監視設定</li> <li>(2) アプリケーションプログラムが出力するログの監視</li> <li>(3) Windowsイベントログの監視</li> <li>(4) リモート監視ホストのログ監視</li> <li>(5) イベントストーム発生時のイベント転送抑止設定</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE329
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1 —システム監視— (Version 12)</b>	
12時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。</li> <li>セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。</li> <li>イベント監視ページのカスタマイズができる。</li> <li>セントラルコンソールに表示するイベントの設定(フィルター設定)ができる。</li> <li>自動アクションの設定ができる。</li> <li>重要イベントページのカスタマイズができる。</li> <li>必要なイベントを検索できる。</li> <li>他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。</li> <li>コマンド実行の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1エンジニア機能概説」コース、または「JP1操作入門」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の全体像</li> <li>2. システム監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) システム監視の基本操作</li> <li>(2) 繰り返しイベントの表示抑止</li> <li>(3) フィルターによるJP1イベントの絞り込み</li> </ol> </li> <li>3. システム障害の検知             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自動アクション</li> <li>(2) ローカルアクション</li> <li>(3) 重要イベントページ</li> <li>(4) ビジュアル監視</li> <li>(5) 監視ツリー</li> </ol> </li> <li>4. システム障害の調査・対処             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ガイド情報の表示</li> <li>(2) メモ情報の設定</li> <li>(3) コマンド実行</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE330
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 2 —システム設定— (Version 12)</b>	
12時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール・設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インストールする上で必要な製品構成を説明できる。</li> <li>認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。</li> <li>マネージャ・エージェントを構築できる。</li> <li>ログファイル監視の設定ができる。</li> <li>監視ツリーの作成やカスタマイズができる。</li> <li>ビジュアル監視の設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—」コース、または、「【マシン演習付き】ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1—システム監視— (Version 12)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の概要</li> <li>2. 統合管理の導入             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インストール</li> <li>(2) IMデータベースの構築</li> <li>(3) サービスの起動・終了</li> </ol> </li> <li>3. JP1イベントの集中管理設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 構成管理設定</li> <li>(2) JP1イベントの転送設定</li> <li>(3) リモート監視構成管理の設定</li> </ol> </li> <li>4. ユーザー管理機能             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ユーザー認証の設定</li> <li>(2) 認証サーバの閉塞</li> <li>(3) ユーザーマッピングの設定</li> </ol> </li> <li>5. 監視対象の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アプリケーションが出力するログの監視</li> <li>(2) Windows イベントログの監視</li> <li>(3) リモート監視ホストのログ監視</li> <li>(4) イベントストーム発生時のイベント転送抑止設定</li> </ol> </li> <li>6. 監視画面の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) セントラルスコープのセットアップ</li> <li>(2) 監視ツリー画面の設定</li> <li>(3) ビジュアル監視画面の設定</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

オンライン	コースコード	JPV286
	<b>JP1プロフェッショナル IT運用自動化 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/Automatic Operation (JP1/AO)を使用してIT運用自動化のための定義や監視を行う機能をマシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AOの概要が説明できる。</li> <li>JP1/AOのインストールができる。</li> <li>サービスの登録、設定、実行の操作ができる。</li> <li>サービスプレートの作成、部品の作成、カスタマイズができる。</li> <li>JP1/Navigation Platform (JP1/NP)と連携した運用ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AOを使用してシステム構築・運用管理をする方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/AOの概要</li> <li>2. 設計と構築</li> <li>3. JP1/AO運用</li> <li>4. サービスプレートの作成</li> <li>5. JP1/NPとの連携</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

オンライン	コースコード	JPV283
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 —ジョブ定義・監視— 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3の機能概要が説明できる。</li> <li>自動化する業務(ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ)の定義ができる。</li> <li>運用スケジュール(運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。</li> <li>業務を実行する条件(イベント監視、起動条件)の定義ができる。</li> <li>ジョブネットの実行(即時、計画、確定)および監視(ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況)の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/AJS3の概要</li> <li>2. 業務の自動化             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブ定義</li> <li>(2) 即時実行登録</li> <li>(3) ジョブ実行状況の監視</li> </ol> </li> <li>3. スケジュールに基づいた業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カレンダー情報の設定</li> <li>(2) スケジュール設定</li> <li>(3) 計画/確定実行登録</li> <li>(4) 実行スケジュールの確認</li> </ol> </li> <li>4. 特定の事象を契機とした業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>(2) 起動条件の設定</li> </ol> </li> <li>5. 業務の実行監視</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

オンライン	コースコード	JPV284/JPV284V
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 —システム設定・運用管理— 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール、設定、運用に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3製品のインストールができる。</li> <li>エージェントの追加・変更ができる。</li> <li>JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報の設定ができる。</li> <li>ジョブネットの定義の退避・回復、運用状況監視の操作ができる。</li> <li>運用中のジョブネットの変更(ジョブネット変更・リリース管理)ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナルジョブ管理1—ジョブ定義・監視—」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/AJS3のインストール             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View</li> </ol> </li> <li>2. ジョブ実行環境の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) エージェント管理機能の設定</li> <li>2. ユーザー管理機能の設定</li> <li>(1) JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング</li> </ol> </li> <li>4. JP1/AJS3システムの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 複数スケジューラサービス</li> <li>(2) スケジューラサービス参照制限</li> <li>(3) 実行エージェントの制限</li> <li>(4) 同時接続数制限</li> </ol> </li> <li>5. ジョブネットの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブネット定義の退避・回復</li> <li>(2) 運用中のジョブネット変更</li> <li>(3) 運用状況の監視</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にお間違いないようにお願いします。 コースコード：JPV284(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPV284V(受験バウチャー付き) ¥118,800(税込)	

オンライン	コースコード	JPV285/JPV285V
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 セットコース 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
4日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/AJS3のインストール・設定・運用に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。		
<JPV283> JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 —ジョブ定義・監視—		
<JPV284> JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 —システム設定・運用管理—		
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にお間違いないようにお願いします。 コースコード：JPV285(研修のみ) ¥198,000(税込) コースコード：JPV285V(受験バウチャー付き) ¥206,800(税込)	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による独習

集合	コースコード	JPJ283
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1</b> -ジョブ定義・監視-	
2日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3の機能概要が説明できる。</li> <li>自動化する業務(ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ)の定義ができる。</li> <li>運用スケジュール(運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。</li> <li>業務を実行する条件(イベント監視、起動条件)の定義ができる。</li> <li>ジョブネットの実行(即時、計画、確定)および監視(ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況)の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3の概要</li> <li>業務の自動化             <ol style="list-style-type: none"> <li>ジョブ定義</li> <li>即時実行登録</li> <li>ジョブ実行状況の監視</li> </ol> </li> <li>スケジュールに基づいた業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>カレンダー情報の設定</li> <li>スケジュール設定</li> <li>計画/確定実行登録</li> <li>実行スケジュールの確認</li> </ol> </li> <li>特定の事象を契機とした業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>起動条件の設定</li> <li>業務の実行監視</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

集合	コースコード	JPJ284/JPJ284T
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2</b> -システム設定・運用管理-	
2日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール、設定、運用に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3製品のインストールができる。</li> <li>エージェントの追加・変更ができる。</li> <li>JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報の設定ができる。</li> <li>ジョブネットの定義の退避・回復、運用状況監視の操作ができる。</li> <li>運用中のジョブネットの変更(ジョブネット変更・リリース管理)ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナルジョブ管理1-ジョブ定義・監視-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3のインストール             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View</li> </ol> </li> <li>ジョブ実行環境の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>エージェント管理機能の設定</li> </ol> </li> <li>ユーザー管理機能の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング</li> </ol> </li> <li>JP1/AJS3システムの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>複数スケジューラーサービス</li> <li>スケジューラーサービス参照制限</li> <li>実行エージェントの制限</li> <li>同時接続数制限</li> </ol> </li> <li>ジョブネットの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>ジョブネット定義の退避・回復</li> <li>運用中のジョブネット変更</li> <li>運用状況の監視</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ284(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPJ284T(試験付) ¥118,800(税込)	

集合	コースコード	JPJ285/JPJ285T
	<b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理</b> セットコース	
4日間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/AJS3のインストール・設定・運用に関する知識を、マシン実習を通して学習します。		
●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください。		
<JPJ283> JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 -ジョブ定義・監視-		
<JPJ284> JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 -システム設定・運用管理-		
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ285(研修のみ) ¥198,000(税込) コースコード：JPJ285T(試験付) ¥206,800(税込)	

eラーニング	コースコード	JPE322
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1</b> -ジョブ定義・監視-	
12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3の機能概要が説明できる。</li> <li>自動化する業務(ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ)の定義ができる。</li> <li>運用スケジュール(運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。</li> <li>業務を実行する条件(イベント監視、起動条件)の定義ができる。</li> <li>ジョブネットの実行(即時、計画、確定)および監視(ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況)の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3の概要</li> <li>業務の自動化             <ol style="list-style-type: none"> <li>ジョブ定義</li> <li>即時実行登録</li> <li>ジョブ実行状況の監視</li> </ol> </li> <li>スケジュールに基づいた業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>カレンダー情報の設定</li> <li>スケジュール設定</li> <li>計画/確定実行登録</li> <li>実行スケジュールの確認</li> </ol> </li> <li>特定の事象を契機とした業務の自動運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>起動条件の設定</li> <li>業務の実行監視</li> </ol> </li> <li>修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE323
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2</b> -システム設定・運用管理-	
12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール・設定・運用に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3のインストールができる。</li> <li>ジョブ実行環境のセットアップができる。</li> <li>JP1/AJS3を操作するユーザー情報の設定ができる。</li> <li>JP1/AJS3スケジューラーサービスの分割および参照制限ができる。</li> <li>実行エージェントや接続元ホストでのジョブ実行の制限ができる。</li> <li>JP1ユーザーの同時接続制限ができる。</li> <li>ジョブネットの定義の退避・回復、運用状況監視の操作ができる。</li> <li>運用中のジョブネットの変更ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナルジョブ管理1-ジョブ定義・監視-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/AJS3のインストール             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View</li> </ol> </li> <li>ジョブ実行環境の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>エージェント管理機能の設定</li> </ol> </li> <li>ユーザー管理機能の設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング</li> </ol> </li> <li>JP1/AJS3システムの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>複数スケジューラーサービス</li> <li>スケジューラーサービス参照制限</li> <li>実行エージェントの制限</li> <li>同時接続数制限</li> </ol> </li> <li>ジョブネットの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>ジョブネット定義の退避・回復</li> <li>運用中のジョブネット変更</li> <li>運用状況の監視</li> </ol> </li> <li>修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

集合	コースコード	JPJ307/JPJ307T
	<b>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理</b>	
2日間		
JP1/Network Node Manager i (JP1/NNMi)によるネットワーク接続機器の監視、管理と設定方法、JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)によるサーバのリソース管理、プロセス監視と設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMi、JP1/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/NNMi、JP1/SSOのインストール後のセットアップができる。</li> <li>JP1/NNMiの監視環境の構築(検出、ポーリング設定)ができる。</li> <li>JP1/NNMiによるインシデントの管理ができる。</li> <li>JP1/SSOによるシステムリソースの参照、収集設定ができる。</li> <li>JP1/SSOによるプロセスリソースの状態監視、監視設定ができる。</li> <li>JP1/SSOとJP1/NNMiの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/NNMiを使用したネットワーク管理、システム構築を行う方、JP1/SSOを使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。「ネットワーク管理概説と演習」コースを修了しているか、ネットワーク管理プロトコルであるSNMPに関する知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1によるネットワーク管理の概要             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1の概要</li> <li>JP1によるネットワーク管理</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiによるネットワーク管理             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMiを用いたネットワーク管理の概要</li> <li>ユーザアカウントの作成</li> <li>通信の基本設定</li> <li>監視対象の登録</li> <li>ノードグループの作成</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiによるノードの監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>障害監視</li> <li>インシデントの監視</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるリソース・プロセス管理             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/SSOの概要</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるリソース管理             <ol style="list-style-type: none"> <li>システムリソースの参照、収集</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるプロセスおよびサービス監視             <ol style="list-style-type: none"> <li>プロセスおよびサービスの監視</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiとの連携             <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMiを用いた監視</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ307(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPJ307T(試験付) ¥118,800(税込)	

マシン実習  
マシンを使用しながらの研修グループ演習  
グループ演習を中心とした研修レクチャ  
座学による研修eラーニング  
インターネット接続による自己学習自習テキスト  
自習書による独習

オンライン	コースコード	JPV307/JPV307V
	<b>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/Network Node Manager i (JP1/NNMi)によるネットワーク接続機器の監視、管理と設定方法、JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO)によるサーバのリソース管理、プロセス監視と設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMi、JP1/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/NNMi、JP1/SSOのインストール後のセットアップができる。</li> <li>JP1/NNMiの監視環境の構築(検出、ポーリング設定)ができる。</li> <li>JP1/NNMiによるインシデントの管理ができる。</li> <li>JP1/SSOによるシステムリソースの参照、収集設定ができる。</li> <li>JP1/SSOによるプロセスリソースの状態監視、監視設定ができる。</li> <li>JP1/SSOとJP1/NNMiの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMiを使用したネットワーク管理、システム構築を行う方。</li> <li>JP1/SSOを使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方。</li> <li>JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。</li> </ul>	
<b>前提知識</b>	「ネットワーク基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。「ネットワーク管理概説と演習」コースを修了しているか、ネットワーク管理プロトコルであるSNMPに関する知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1によるネットワーク管理の概要               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1の概要</li> <li>JP1によるネットワーク管理</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiによるネットワーク管理               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMiを用いたネットワーク管理の概要</li> <li>ユーザアカウントの作成</li> <li>通信の基本設定</li> <li>監視対象の登録</li> <li>ノードグループの作成</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiによるノードの監視               <ol style="list-style-type: none"> <li>障害監視</li> <li>インシデントの監視</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるリソース・プロセス管理               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/SSOの概要</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるリソース管理               <ol style="list-style-type: none"> <li>システムリソースの参照、収集</li> </ol> </li> <li>JP1/SSOによるプロセスおよびサービス監視               <ol style="list-style-type: none"> <li>プロセスおよびサービスの監視</li> </ol> </li> <li>JP1/NNMiとの連携               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/NNMiを用いた監視</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV307(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPV307V(受験バウチャー付き) ¥118,800(税込)	

オンライン	コースコード	JPV305/JPV305V
	<b>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
JP1/IT Desktop Management 2 - Manager (JP1/ITDM2)を使用して、資産管理、セキュリティ管理および、配布管理を行う機能(資産・配布管理機能)を、マシン実習を通して修得できます。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスできる。</li> <li>ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。</li> <li>セキュリティ状況の把握と対策を検討できる。</li> <li>パッチやファイルをコンピュータに配布し、インストールできる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IT Desktop Management 2 - Managerによるシステム運用管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>資産・配布管理の概要</li> <li>JP1/ITDM2の基本操作</li> <li>機器管理</li> <li>資産管理</li> <li>セキュリティ管理</li> <li>配布管理</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV305(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPV305V(受験バウチャー付き) ¥118,800(税込)	

集合	コースコード	JPJ305/JPJ305T
	<b>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理</b>	
2日間		
JP1/IT Desktop Management 2 - Manager (JP1/ITDM2)を使用して、資産管理、セキュリティ管理および、配布管理を行う機能(資産・配布管理機能)を、マシン実習を通して修得できます。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスできる。</li> <li>ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状況を把握できる。</li> <li>セキュリティ状況の把握と対策を検討できる。</li> <li>パッチやファイルをコンピュータに配布し、インストールできる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IT Desktop Management 2 - Managerによるシステム運用管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>資産・配布管理の概要</li> <li>JP1/ITDM2の基本操作</li> <li>機器管理</li> <li>資産管理</li> <li>セキュリティ管理</li> <li>配布管理</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPJ305(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPJ305T(試験付) ¥118,800(税込)	

オンライン	コースコード	JPV295/JPV295V
	<b>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/秘文のインストールとセットアップができる。</li> <li>秘文DCIによる持ち出し/読み込み制御の操作ができる。</li> <li>秘文DEIによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。</li> <li>秘文Serverの設定と操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/秘文を使用してセキュリティ管理を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/秘文の概要</li> <li>秘文DC、秘文Serverの主要機能</li> <li>秘文DEの主要機能</li> <li>秘文DE(FS)、秘文Server(ファイルサーバ)の主要機能</li> <li>秘文Server(秘文LM)</li> <li>秘文DPの主要機能</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV295(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV295V(受験バウチャー付き) ¥63,800(税込)	

オンライン	コースコード	JPV282/JPV282V
	<b>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間		
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM)製品の機能について、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/PFMのインストールとセットアップができる。</li> <li>パフォーマンスデータの収集ができる。</li> <li>レポート、アラームの作成、操作ができる。</li> <li>統合コンソールとの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>アベイラビリティ管理の概要</li> <li>JP1/PFMによる稼働情報の監視               <ol style="list-style-type: none"> <li>監視コンソールサーバへのログイン</li> <li>サーバの稼働監視</li> <li>アラームによる稼働監視</li> <li>レポートによるパフォーマンスデータの参照</li> </ol> </li> <li>JP1/PFMのシステム構築               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/PFMのシステム構成</li> <li>JP1/PFMのインストールとセットアップ</li> <li>JP1/PFM-RMのセットアップ(エージェントレス構成)</li> <li>JP1/PFMの起動と停止</li> <li>ユーザアカウントの管理</li> </ol> </li> <li>監視エージェントの設定</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV282(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPV282V(受験バウチャー付き) ¥118,800(税込)	

集合	コースコード	JPJ282/JPJ282T
	<b>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</b>	
2日間		
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM)製品の機能について、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JP1/PFMのインストールとセットアップができる。</li> <li>パフォーマンスデータの収集ができる。</li> <li>レポート、アラームの作成、操作ができる。</li> <li>統合コンソールとの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>アベイラビリティ管理の概要</li> <li>JP1/PFMによる稼働情報の監視               <ol style="list-style-type: none"> <li>監視コンソールサーバへのログイン</li> <li>サーバの稼働監視</li> <li>アラームによる稼働監視</li> <li>レポートによるパフォーマンスデータの参照</li> </ol> </li> <li>JP1/PFMのシステム構築               <ol style="list-style-type: none"> <li>JP1/PFMのシステム構成</li> <li>JP1/PFMのインストールとセットアップ</li> <li>JP1/PFM-RMのセットアップ(エージェントレス構成)</li> <li>JP1/PFMの起動と停止</li> <li>ユーザアカウントの管理</li> </ol> </li> <li>監視エージェントの設定</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPJ282(研修のみ) ¥110,000(税込) コースコード：JPJ282T(試験付) ¥118,800(税込)	

マシン実習  
マシンを使用しながらの研修グループ演習  
グループ演習を中心とした研修レクチャ  
座学による研修eラーニング  
インターネット接続による自己学習自習テキスト  
自習書による独習

eラーニング	コースコード	JPE328
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理</b>	
12時間		
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM)製品の機能について、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。</li> <li>・パフォーマンスデータの収集ができる。</li> <li>・レポート、アラームの作成、操作ができる。</li> <li>・統合コンソールとの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アベイラビリティ管理の概要</li> <li>2. JP1/PFMによる稼働情報の監視               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 監視コンソールサーバへのログイン</li> <li>(2) サーバの稼働監視</li> <li>(3) アラームによる稼働監視</li> <li>(4) レポートによるパフォーマンスデータの参照</li> </ol> </li> <li>3. JP1/PFMのシステム構築               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JP1/PFMのシステム構成</li> <li>(2) JP1/PFMのインストールとセットアップ</li> <li>(3) JP1/PFM-RMのセットアップ(エージェントレス構成)</li> <li>(4) JP1/PFMの起動と停止</li> <li>(5) ユーザーアカウントの管理</li> </ol> </li> <li>4. 監視エージェントの設定               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) エージェント階層の設定</li> <li>(2) パフォーマンスデータの収集設定</li> <li>(3) レポート定義のカスタマイズ</li> <li>(4) 新規レポートの定義</li> </ol> </li> <li>5. アラーム定義               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アラームの概要</li> <li>(2) クイックガイドでのアラームの作成</li> <li>(3) アラーム階層でのアラーム作成</li> <li>(4) プロセス・サービスの稼働状況監視</li> <li>(5) 複数アラームテーブルの監視</li> <li>(6) 稼働状況のサマリ表示</li> </ol> </li> <li>6. 統合コンソールとの連携               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 統合コンソールとの連携の概要</li> <li>(2) サーバ稼働管理と統合コンソールの連携</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

オンライン	コースコード	JPV287/JPV287V
	<b>JP1プロフェッショナル バックアップ管理</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1/VERITAS NetBackupによるバックアップ管理機能を理解し、その使い方を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/VERITAS NetBackupの主な機能を説明できる。</li> <li>・JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成を説明できる。</li> <li>・JP1/VERITAS NetBackupのインストールと環境設定ができる。</li> <li>・バックアップジョブとリストアジョブを作成し実行できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/VERITAS NetBackupを使用してバックアップ管理を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。また、一般的なバックアップの基礎知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/VERITAS NetBackupの概要               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) バックアップとリストアの基礎知識</li> <li>(2) JP1/VERITAS NetBackupの製品概要</li> <li>(3) JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成</li> </ol> </li> <li>2. インストールと環境設定               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JP1/VERITAS NetBackupのインストール</li> <li>(2) JP1/VERITAS NetBackupの環境設定</li> </ol> </li> <li>3. バックアップとリストア               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JP1/VERITAS NetBackupによるデータバックアップ</li> <li>(2) JP1/VERIT</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV287(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV287V(受験バウチャー付き) ¥63,800(税込)	

オンライン	コースコード	JPV298
	<b>JP1コンサルタント ジョブ管理</b> <b>—システム設計編—</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を学習します。要件の確認からシステム設計、ジョブ運用までの一連の流れを学習します。		
<b>到達目標</b>	JP1/AJS3を中心としたジョブ設計、運用設計に関する知識を修得できる。	
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1ジョブ管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方。</li> <li>・JP1コンサルタント資格(ジョブ管理)をめざす方。</li> </ul>	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理1—ジョブ定義・監視—」および「JP1プロフェッショナル ジョブ管理2—システム設定・運用管理—」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 顧客要件の確認</li> <li>2. システム設計</li> <li>3. JP1設計ポイント</li> <li>4. トラブルシュート</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥55,000	

オンライン	コースコード	JPV299/JPV299V
	<b>JP1コンサルタント ジョブ管理</b> <b>—チューニング編—</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1/AJS3を中心としたジョブ管理の性能設計・性能対策および移行について学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能設計に必要な条件が説明できる。</li> <li>・性能向上のための性能対策ができる。</li> <li>・移行の注意事項が説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1ジョブ管理製品の導入・構築・運用において性能設計・性能対策および移行を行う方、JP1認定コンサルタント資格(ジョブ管理)の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1コンサルタントジョブ管理—構築・運用—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 性能に関するチューニング</li> <li>2. JP1/AJS3への移行</li> <li>3. JP1/AJS3トラブル事例</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV299(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV299V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)	

オンライン	コースコード	JPV300/JPV300V
	<b>JP1コンサルタント 資産・配布管理</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1資産・配布管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。		
<b>到達目標</b>	JP1資産・配布管理製品の導入・構築のための設計ができる。	
<b>対象者</b>	JP1資産・配布管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(資産・配布管理)の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル資産・配布管理」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 設計</li> <li>2. 構築</li> <li>3. JP1製品との連携</li> <li>4. 障害事例</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV300(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV300V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)	

オンライン	コースコード	JPV312/JPV312V
	<b>JP1コンサルタント 統合管理</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1統合管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。		
<b>到達目標</b>	JP1統合管理製品の導入・構築のための設計ができる。	
<b>対象者</b>	JP1統合管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(統合管理)の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1—システム監視—」コースおよび「JP1プロフェッショナル 統合管理 2—システム設定—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1による運用管理システムの構築工程</li> <li>2. 想定する顧客システムの構成</li> <li>3. 要件定義</li> <li>4. 設計</li> <li>5. 構築作業</li> <li>6. 運用に向けて</li> <li>7. 障害事例</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えないようお願いいたします。 コースコード：JPV312(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV312V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による独習

オンライン	コースコード	JPV297/JPV297V
	<b>JP1コンサルタント パフォーマンス管理 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。		
<b>到達目標</b>	JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を修得できる。	
<b>対象者</b>	JP1パフォーマンス管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント(パフォーマンス管理)資格の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パフォーマンス管理の導入事例</li> <li>2. 想定するお客さまとシステムの概要</li> <li>3. 稼働監視システムの運用サイクル</li> <li>4. 稼働監視システムの設計</li> <li>5. 環境構築</li> <li>6. 運用に向けた留意事項</li> <li>7. 他のJP1製品との連携</li> <li>8. 障害事例</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV297(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV297V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)	

オンライン	コースコード	JPV313/JPV313V
	<b>JP1コンサルタント ネットワーク管理 【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間		
JP1ネットワーク管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。		
<b>到達目標</b>	JP1ネットワーク管理製品の導入・構築のための設計ができる。	
<b>対象者</b>	JP1ネットワーク管理製品の導入・構築コンサルテーションをする方、JP1認定コンサルタント資格(ネットワーク管理)の取得をめざす方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 想定するお客さま環境例</li> <li>2. 監視要件の整理</li> <li>3. 各種設定の解説</li> </ol>	
<b>受講料</b>	このコースは、「研修のみ」と「受験バウチャー付き」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPV313(研修のみ) ¥55,000(税込) コースコード：JPV313V(受験バウチャー付き) ¥66,000(税込)	

eラーニング	コースコード	JPE016
	<b>&lt;eラーニング&gt; JP1機能概説 (Version 11)</b>	
6時間		
すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1製品の特長が説明できる。</li> <li>・各管理製品にどのような製品があるか説明できる。</li> <li>・各管理の主要製品の主な機能を説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1製品の導入を検討する方。</li> <li>・JP1のシステム構築・販売をする方。</li> </ul>	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語をご存知のこと。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1の基礎知識</li> <li>2. オートメーション</li> <li>3. モニタリング</li> <li>4. コンプライアンス</li> <li>5. 修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥30,800	

eラーニング	コースコード	JPE017
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ!JP1/IM管理 1 —システム監視—(Version 11)</b>	
12時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。</li> <li>・セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。</li> <li>・イベント監視ページのカスタマイズができる。</li> <li>・セントラルコンソールに表示するイベントの設定(フィルター設定)ができる。</li> <li>・自動アクションの設定ができる。</li> <li>・重要イベントページのカスタマイズができる。</li> <li>・必要なイベントを検索できる。</li> <li>・他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。</li> <li>・コマンド実行の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方。	
<b>前提知識</b>	「JP1機能概説(Version 11)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の全体像</li> <li>2. システム監視 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) システム監視の基本操作</li> <li>(2) 繰り返しイベントの表示抑止</li> <li>(3) フィルターによるJP1イベントの絞り込み</li> </ol> </li> <li>3. システム障害の検知 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 自動アクション</li> <li>(2) ローカルアクション</li> <li>(3) 重要イベントページ</li> <li>(4) ビジュアル監視</li> <li>(5) 監視ツリー</li> </ol> </li> <li>4. システム障害の調査・対処 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ガイド情報の表示</li> <li>(2) メモ情報の設定</li> <li>(3) コマンド実行</li> </ol> </li> <li>5. 修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE018
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ!JP1/IM管理 2 —システム設定—(Version 11)</b>	
12時間		
JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール、設定に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。</li> <li>・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。</li> <li>・マネージャ・エージェントを構築できる。</li> <li>・ログファイル監視の設定ができる。</li> <li>・監視ツリーの作成やカスタマイズができる。</li> <li>・ビジュアル監視の設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方。	
<b>前提知識</b>	【【マシン演習付き】ハンズオンで学ぶ!JP1/IM管理 1—システム監視—(Version 11)】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 統合管理の概要</li> <li>2. 統合管理の導入 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) インストール</li> <li>(2) IMデータベースの構築</li> <li>(3) サービスの起動・終了</li> </ol> </li> <li>3. JP1イベントの集中管理設定 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 構成管理設定</li> <li>(2) JP1イベントの転送設定</li> <li>(3) リモート監視構成管理の設定</li> </ol> </li> <li>4. ユーザー管理機能 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ユーザー認証の設定</li> <li>(2) 認証サーバの閉塞</li> <li>(3) ユーザーマッピングの設定</li> </ol> </li> <li>5. 監視対象の設定 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) アプリケーションが出力するログの監視</li> <li>(2) Windowsイベントログの監視</li> <li>(3) リモート監視ホストのログ監視</li> <li>(4) イベントストーム発生時のイベント転送抑止設定</li> </ol> </li> <li>6. 監視画面の設定 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) セントラルスコープのセットアップ</li> <li>(2) 監視ツリー画面の設定</li> <li>(3) ビジュアル監視画面の設定</li> </ol> </li> <li>7. 修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE324
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ!JP1/AJS3管理 1 —ジョブ定義・監視—(Version 11)</b>	
12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/AJS3の機能概要が説明できる。</li> <li>・自動化する業務(ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ)の定義ができる。</li> <li>・運用スケジュール(運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。</li> <li>・業務を実行する条件(イベント監視、起動条件)の定義ができる。</li> <li>・ジョブネットの実行(即時、計画、確定)および監視(ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況)の操作ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方。</li> <li>・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。</li> </ul>	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/AJS3の概要</li> <li>2. 業務の自動化 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブ定義</li> <li>(2) 即時実行登録</li> <li>(3) ジョブ実行状況の監視</li> </ol> </li> <li>3. スケジュールに基づいた業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カレンダー情報の設定</li> <li>(2) スケジュール設定</li> <li>(3) 計画/確定実行登録</li> <li>(4) 実行スケジュールの確認</li> </ol> </li> <li>4. 特定の事象を契機とした業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>(2) 起動条件の設定</li> </ol> </li> <li>5. 業務の実行監視</li> <li>6. 修了試験(JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による独習

eラーニング	コースコード	JPE325
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】</b> <b>ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3管理 2</b> <b>—システム設定・運用管理— (Version 11)</b>	
12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール・設定・運用に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/AJS3のインストールができる。</li> <li>・ジョブ実行環境のセットアップができる。</li> <li>・JP1/AJS3を操作するユーザー情報の設定ができる。</li> <li>・JP1/AJS3スケジューラーサービスの分割および参照制限ができる。</li> <li>・実行エージェントや接続元ホストでのジョブ実行の制限ができる。</li> <li>・JP1ユーザーの同時接続制限ができる。</li> <li>・ジョブネットの定義の退避・回復、運用状況監視の操作ができる。</li> <li>・運用中のジョブネットの変更ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方。</li> <li>・JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。</li> </ul>	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理1—ジョブ定義・監視— (Version 11)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JP1/AJS3のインストール               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View</li> </ol> </li> <li>2. ジョブ実行環境の設定               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)エージェント管理機能の設定</li> </ol> </li> <li>3. ユーザー管理機能の設定               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング</li> </ol> </li> <li>4. JP1/AJS3システムの運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)複数スケジューラーサービス</li> <li>(2)スケジューラーサービス参照制限</li> <li>(3)実行エージェントの制限</li> <li>(4)同時接続数制限</li> </ol> </li> <li>5. ジョブネットの運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)ジョブネット定義の退避・回復</li> <li>(2)運用中のジョブネット変更</li> <li>(3)運用状況の監視</li> </ol> </li> <li>6. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	

eラーニング	コースコード	JPE019
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】</b> <b>ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM</b> <b>(Version 11)</b>	
12時間		
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM) 製品の機能について、自席PCから演習マシンに接続し、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。</li> <li>・パフォーマンスデータの収集ができる。</li> <li>・レポート、アラームの作成、操作ができる。</li> <li>・統合コンソールとの連携設定ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方。	
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステムや各種サーバの基本的な知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アベイラビリティ管理の概要</li> <li>2. JP1/PFMによる稼働情報の監視</li> <li>3. JP1/PFMのシステム構築</li> <li>4. 監視エージェントの設定</li> <li>5. レポート定義</li> <li>6. アラーム定義</li> <li>7. 統合コンソールとの連携</li> <li>8. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥110,000	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習

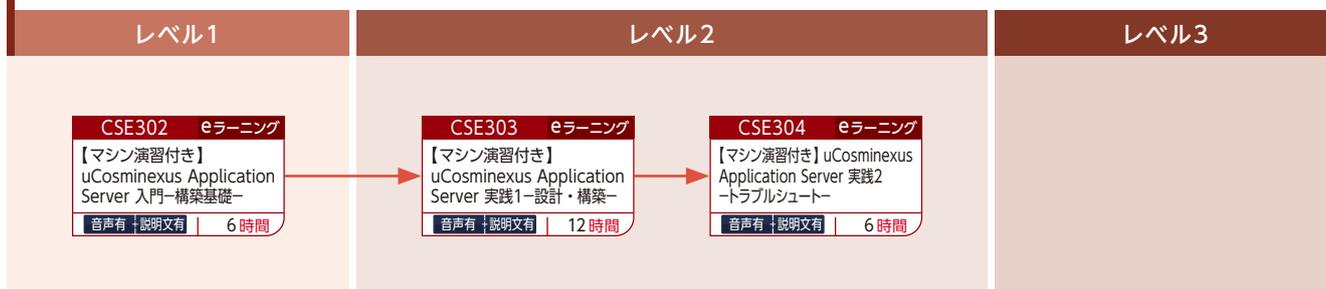


**自習テキスト**  
自習書による独習

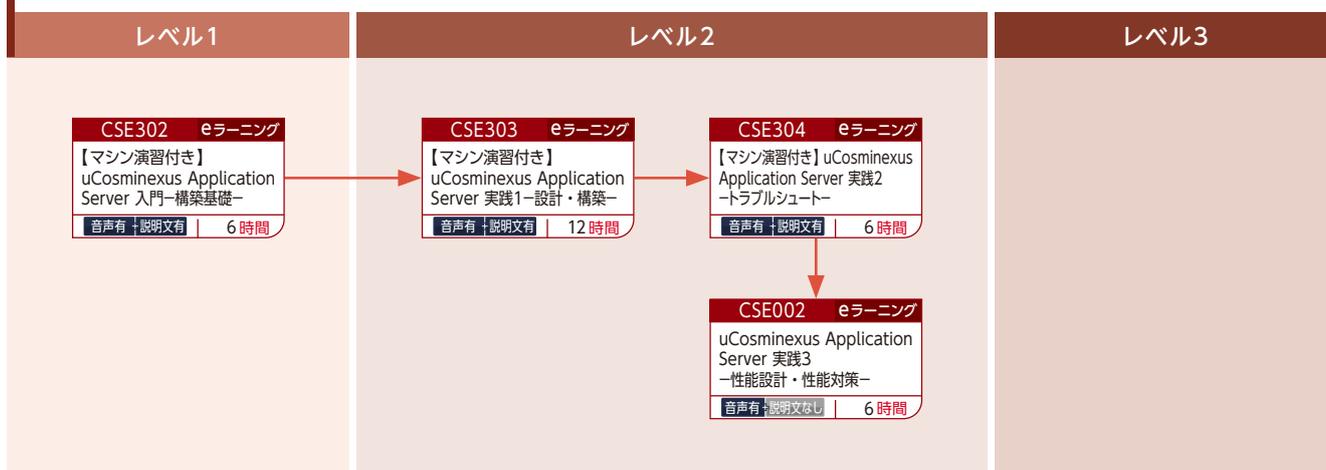
# uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

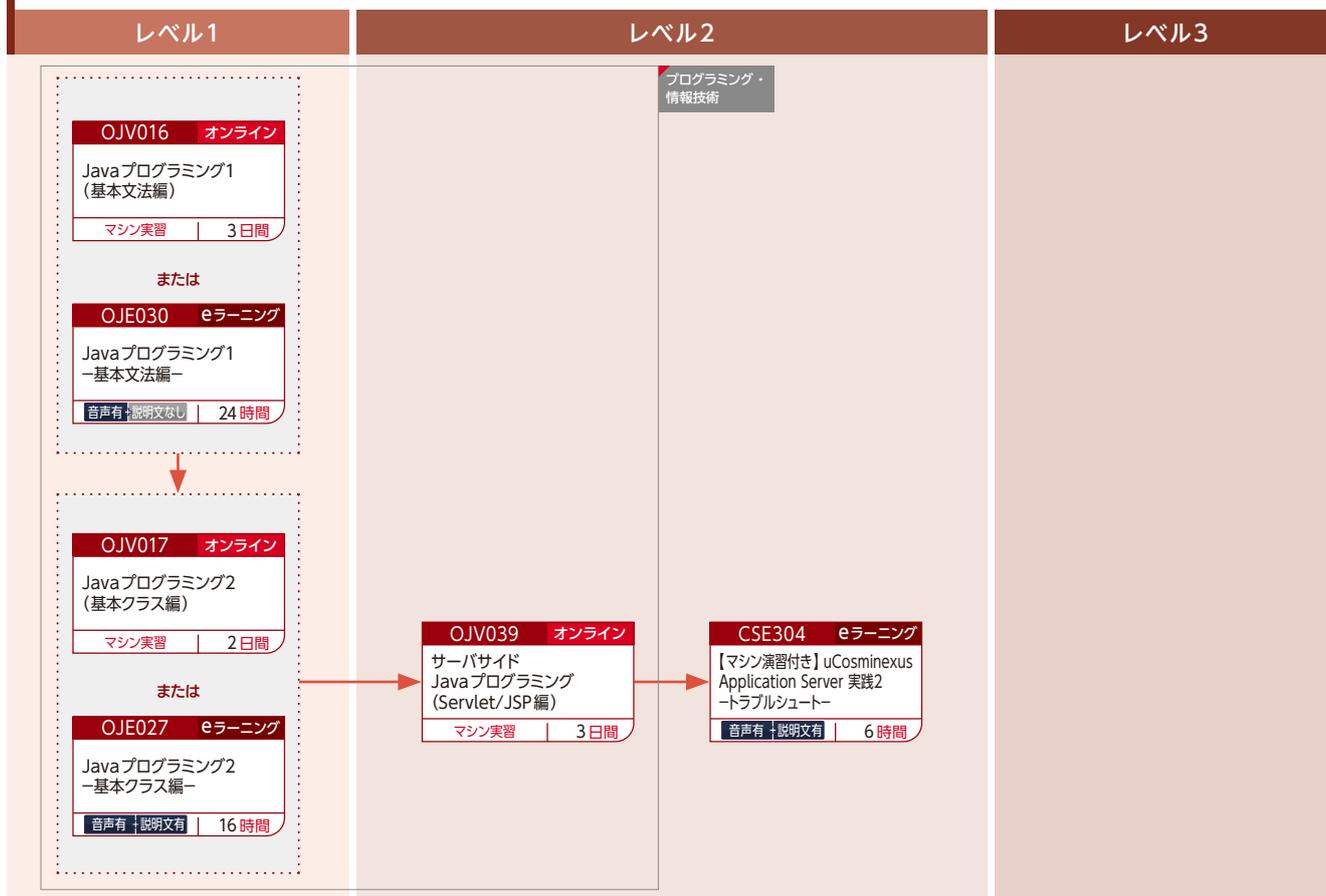
## uCosminexus Application Serverの設計・構築・運用をする方



## uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



## uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



レベル1 : ITスキル標準 (ITSS) レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS) レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS) レベル4以上 相当のコース

eラーニング	コースコード	CSE302
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 入門ー構築基礎ー</b>	
6時間		
uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの構築手法を学習します。uCosminexus Application ServerのインストールからWebシステムの構築までを扱います。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・uCosminexus Application Serverの機能概要を説明できる。</li> <li>・uCosminexus Application Serverを用いて基本的な構成のWebシステムを構築できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	uCosminexus Application Serverを用いてWebシステムを構築する方、uCosminexus Application Serverの導入を検討している方。	
<b>前提知識</b>	Webアプリケーションに関する基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. アプリケーションサーバ概要</li> <li>2. uCosminexus Application Serverシステム構築の流れ</li> <li>3. uCosminexus Application Serverのインストール</li> <li>4. セットアップウィザードを用いたシステム構築</li> <li>5. 運用管理ポータルを用いた操作・設定</li> <li>6. 修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥33,000	

eラーニング	コースコード	CSE303
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践1ー設計・構築ー</b>	
12時間		
uCosminexus Application Serverを用いたシステムの設計・構築・運用に必要なノウハウを学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要件にあった運用方法や信頼性確保手順を説明できる。</li> <li>・システム構築に使用するパラメータを設計できる。</li> <li>・システムの構築・運用ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの設計・構築をする方。	
<b>前提知識</b>	【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server入門ー構築基礎ー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにWebシステムの構築または運用に携わった経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業概要とシステム基本構成</li> <li>2. システム基本設計</li> <li>3. システム詳細設計</li> <li>4. システム構築</li> <li>5. 修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥88,000	

eラーニング	コースコード	CSE304
	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践2ートラブルシュートー</b>	
6時間		
uCosminexus Application Serverを用いたシステムのトラブルシュートについて学習します。トラブルが発生したときの対処方法を理解できます。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラブルシュートの流れを説明できる。</li> <li>・代表的なトラブルについて、原因を切り分けることができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの障害対応をする方、JavaEEアプリケーションの開発をする方。	
<b>前提知識</b>	【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践1ー設計・構築ー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにJavaEEアプリケーション開発に携わった経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. トラブルシュートの概要</li> <li>2. トラブルシュート手順</li> <li>3. 代表的なトラブルの原因切り分け方法</li> <li>4. 修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥44,000	

eラーニング	コースコード	CSE002
	<b>&lt;eラーニング&gt; uCosminexus Application Server 実践3ー性能設計・性能対策ー</b>	
6時間		
uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムにおいて、要件を満たす性能設計、性能対策について学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性能設計と性能検証の関係について説明できる。</li> <li>・要件を満たす性能設計ができる。</li> <li>・ボトルネックの要因を分析し、性能対策ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの性能設計および性能対策をする方。	
<b>前提知識</b>	【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践1ー設計・構築ー】および【【マシン演習付き】uCosminexus Application Server実践2ートラブルシュートー】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 性能設計と性能検証</li> <li>2. 性能設計</li> <li>3. 性能検証とチューニング</li> <li>4. 修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥34,100	



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



eラーニング

インターネット接続による自己学習



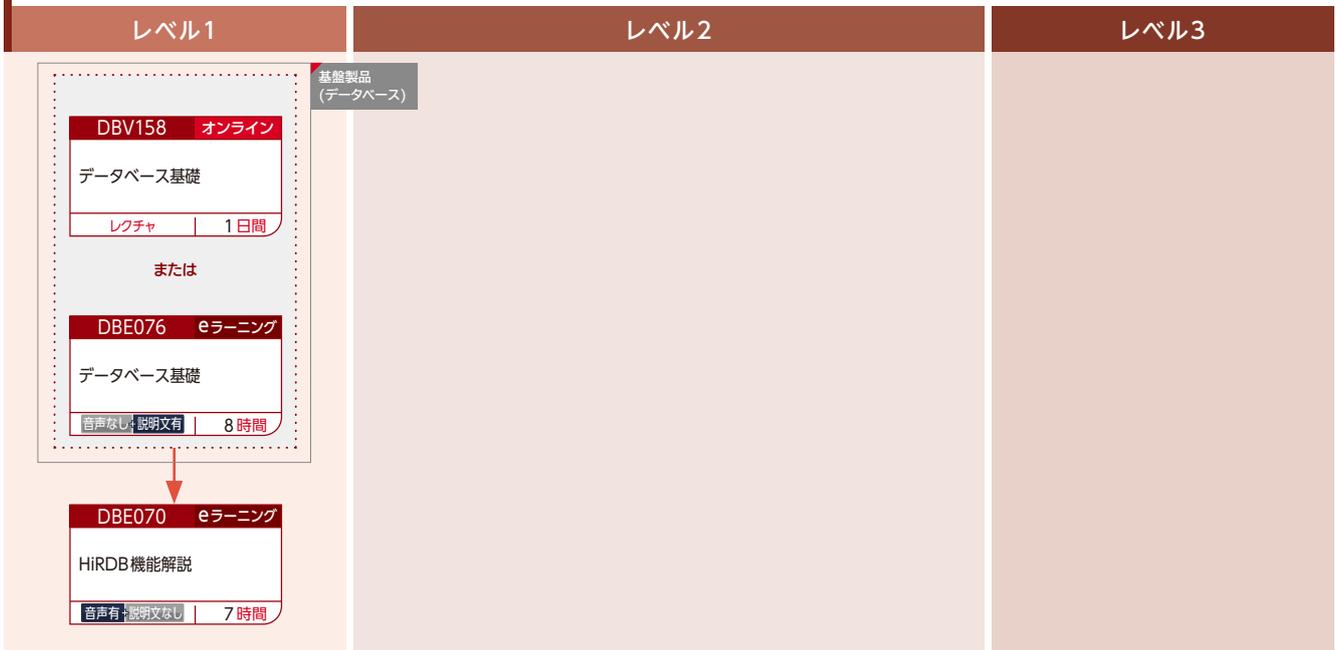
自習テキスト

自習書による独習

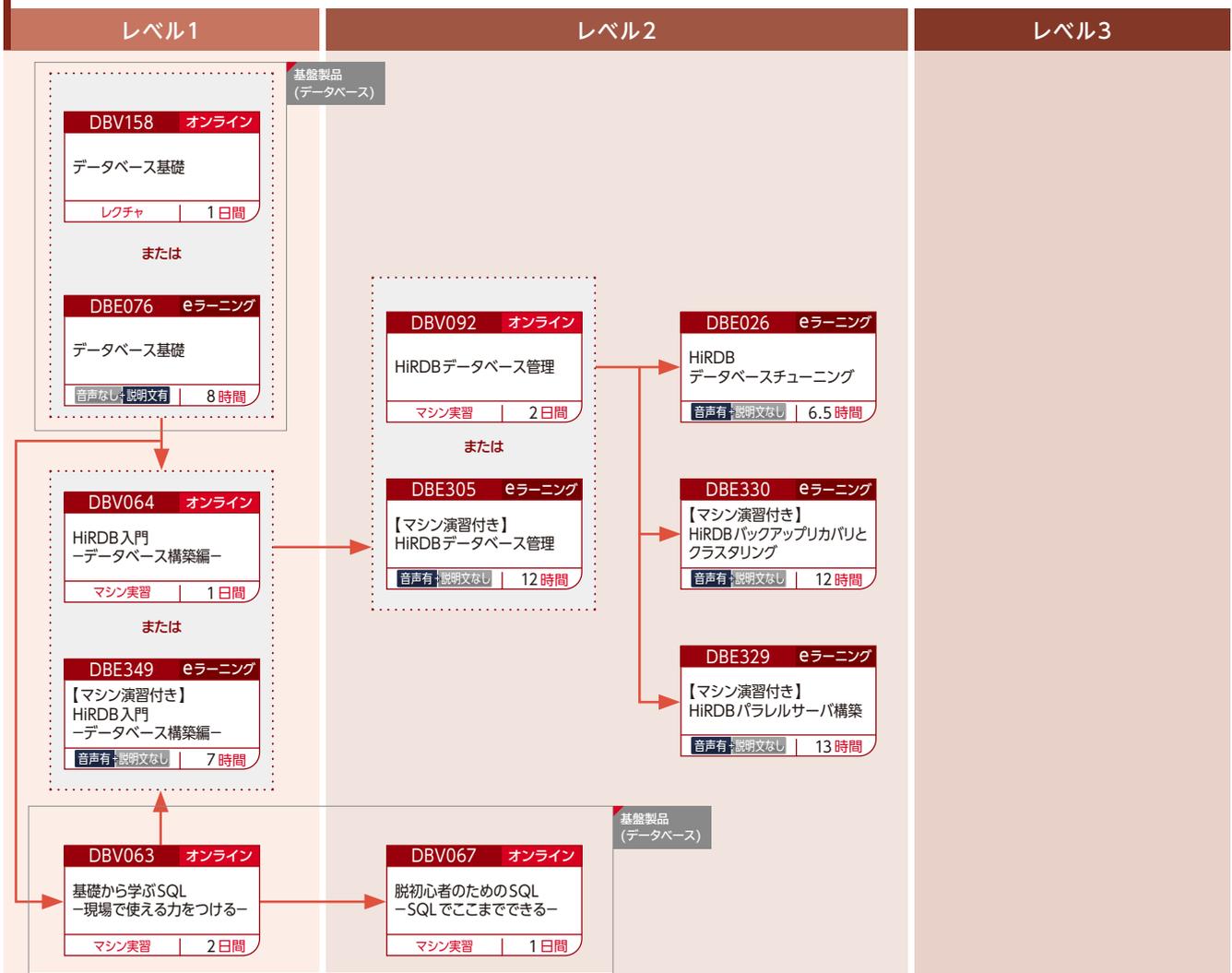
# HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

## HiRDBの機能概要を修得したい方

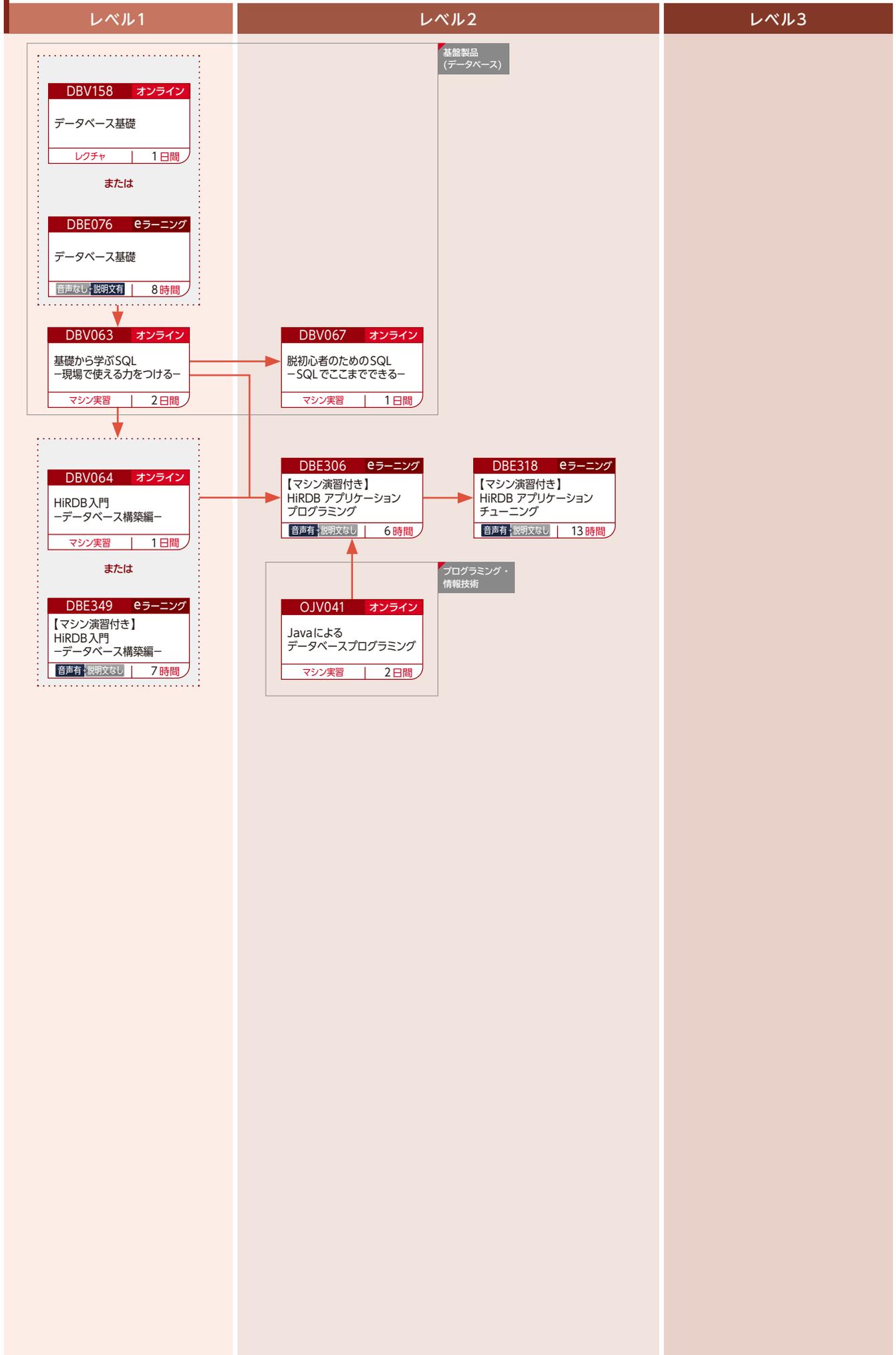


## HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方



レベル1 : ITスキル標準 (ITSS) レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS) レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS) レベル4以上 相当のコース

HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方



レベル1 : ITスキル標準 (ITSS)レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS)レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS)レベル4以上 相当のコース

**eラーニング** コースコード DBE070

**<eラーニング>**  
**HiRDB機能解説**  
7時間

HiRDBの特長、システム構成およびデータベース活用のための各種機能について学習します。

**到達目標**

- ・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- ・HiRDBシステムの各種機能の概要を理解し説明できる。

**対象者** HiRDBシステムの設計・運用を行う方、HiRDBシステムの導入を検討している方。

**前提知識** 「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. 並列データベースの技術
2. HiRDBの概要
3. データベースの構造
4. HiRDBの各種機能
5. 修了試験

**受講料** ¥27,500

**オンライン** コースコード DBV064

**マシン実習**  
**HiRDB入門—データベース構築編—**  
**【バーチャル・クラスルーム】**  
1日間

HiRDBを初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスの概念、およびその定義方法に関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。

**到達目標**

- ・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- ・定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

**対象者** HiRDBシステムの基礎的な知識を必要とする方、現在HiRDBの導入を検討している方。

**前提知識** 「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. HiRDBの概要
2. HiRDBインストール
3. HiRDB環境設定
4. HiRDBの開始と終了
5. ユーザの作成
6. スキーマの作成
7. 表の作成
8. インデックスの作成

**受講料** ¥33,000

**eラーニング** コースコード DBE349

**<eラーニング>【マシン演習付き】**  
**HiRDB入門—データベース構築編—**  
7時間

HiRDBを初めて使用するにあたって必要な、HiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスに関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。

**到達目標**

- ・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。
- ・定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。

**対象者** ITエンジニア職、若手/中堅HiRDB初学者の方で、データベース構築を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. HiRDBの概要
2. HiRDBのインストール
3. HiRDBの環境設定
4. HiRDBの開始と終了
5. ユーザの作成
6. スキーマの作成
7. 表の作成
8. インデックスの作成
9. 修了試験(HiRDB資格認定試験ではありません)

**受講料** ¥33,000

**オンライン** コースコード DBV092

**マシン実習**  
**HiRDBデータベース管理**  
**【バーチャル・クラスルーム】**  
2日間

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用(バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等)など、データベース管理者として必要な基礎知識を学習します。

**到達目標**

- ・HiRDBシステムの設計を行える。
- ・HiRDBのコマンドを用いHiRDBシステムを構築できる。
- ・HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し説明できる。

**対象者** HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

**前提知識** 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. HiRDBのアーキテクチャ
2. 構築と運用要件の確認
3. データベース設計
4. データベース構築
5. データベースセキュリティ
6. データベースの運用と保守
7. トラブルシューティング

**受講料** ¥66,000

**eラーニング** コースコード DBE305

**<eラーニング>【マシン演習付き】**  
**HiRDBデータベース管理**  
12時間

HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用(バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等)など、データベース管理者として必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

**到達目標**

- ・HiRDBシステムの設計を行える。
- ・HiRDBのコマンドを用い、HiRDBシステムを構築できる。
- ・HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し、説明できる。

**対象者** HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。

**前提知識** 「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. HiRDBのアーキテクチャ
2. 構築と運用要件の確認
3. データベース設計
4. データベース構築
5. データベースセキュリティ
6. データベースの運用と保守
7. トラブルシューティング
8. 修了試験

**受講料** ¥66,000

**eラーニング** コースコード DBE026

**<eラーニング>**  
**HiRDBデータベースチューニング**  
6.5時間

HiRDBを効率良く運用するために必要なパフォーマンス診断や、チューニング方法を学習します。

**到達目標** HiRDBサーバ上の各種要素に対するパフォーマンス診断、チューニング方針を理解し、説明できる。

**対象者** HiRDBのパフォーマンスチューニングの知識を必要とする方。

**前提知識** 「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. パフォーマンスチューニング概要
2. データベース設計
3. グローバルバッファのチューニング
4. ログバッファのチューニング
5. SQLオブジェクトバッファのチューニング
6. 修了試験

**受講料** ¥30,800



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による独習

eラーニング	コースコード	DBE330
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング</b>	
12時間		
HiRDBを安定して運用するための技術や、各種障害に応じたリカバリ方法およびクラスタリング(系切り替え)技術を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HiRDBシステムに対する各種バックアップ・リカバリ作業を行える。</li> <li>HiRDBシステムに対するクラスタリング技術の概要を理解し、説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	HiRDB管理者として障害対策に関する知識を必要とする方。	
<b>前提知識</b>	「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>バックアップリカバリとクラスタリングの概要</li> <li>バックアップリカバリにあたっての基礎知識</li> <li>データベースのバックアップ</li> <li>データベースのリカバリ</li> <li>システムファイルの障害対処</li> <li>クラスタリングの概要</li> <li>クラスタリング環境の構築と運用</li> <li>修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥88,000	

eラーニング	コースコード	DBE329
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>HiRDBパラレルサーバ構築</b>	
13時間		
HiRDBパラレルサーバを使ったHiRDBシステムの構築や運用に必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>HiRDBパラレルサーバシステムの物理設計ができる。</li> <li>HiRDBパラレルサーバシステムの構築ができる。</li> <li>HiRDBパラレルサーバシステムが持つ機能について理解し、説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	HiRDBのデータベース管理者としてHiRDBパラレルサーバシステムの構築に関する知識を必要とする方。	
<b>前提知識</b>	「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>HiRDBパラレルサーバのアーキテクチャ             <ol style="list-style-type: none"> <li>HiRDBパラレルサーバの構成</li> <li>HiRDBパラレルサーバの特長</li> <li>HiRDBパラレルサーバの採用基準</li> </ol> </li> <li>要件確認             <ol style="list-style-type: none"> <li>要件確認の目的</li> <li>要件確認項目一覧</li> <li>項目の確認および調査</li> <li>BES数見積もりに必要な項目の確認および調査</li> </ol> </li> <li>BESとFESの配置方針と必要台数の見積り             <ol style="list-style-type: none"> <li>基本的なサーバの配置方針</li> <li>BESの配置および必要台数の決定</li> <li>FESの配置および必要台数の決定</li> </ol> </li> <li>リソースの配置方針と容量見積り             <ol style="list-style-type: none"> <li>リソースの配置方針</li> <li>容量見積り</li> </ol> </li> <li>データベース構築             <ol style="list-style-type: none"> <li>データベース構築手順</li> <li>サーバマシン環境・データベース環境の決定</li> <li>システム定義ファイルの作成</li> <li>HiRDBファイルシステム領域の作成</li> <li>システムファイルの作成</li> <li>RDエリアの作成とHiRDBシステムの開始</li> <li>表の定義</li> </ol> </li> <li>HiRDBパラレルサーバのその他の機能             <ol style="list-style-type: none"> <li>高性能を実現するHiRDBパラレルサーバの機能</li> <li>HiRDBパラレルサーバシステムにおけるHAクラスタ</li> </ol> </li> <li>修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥88,000	

eラーニング	コースコード	DBE306
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>HiRDB アプリケーションプログラミング</b>	
6時間		
HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発するために必要な知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	各種アプリケーション開発技術を用い、HiRDBにアクセスするアプリケーションを作成できる。	
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発する方。	
<b>前提知識</b>	「基礎から学ぶSQLー現場で使える力をつける」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>HiRDBのアーキテクチャ</li> <li>HiRDBのアプリケーションプログラミング概要</li> <li>表のデータ型</li> <li>アプリケーションプログラムの実装</li> <li>ストアドプロシージャ、ストアドファンクションとトリガー</li> <li>データベースセキュリティ</li> <li>修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥33,000	

eラーニング	コースコード	DBE318
	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>HiRDB アプリケーションチューニング</b>	
13時間		
HiRDBに適した処理効率の良い業務アプリケーションの開発技術や、アプリケーションのパフォーマンス診断およびチューニング方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>応用的なSQLを用い、HiRDBを効率的に使用するための技術を実装できる。</li> <li>HiRDBに接続するアプリケーションの、パフォーマンス診断、チューニング作業を行える。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスする処理効率の良いアプリケーションの開発技術を必要とする方。	
<b>前提知識</b>	【[マシン演習付き]HiRDBアプリケーションプログラミング]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>SQLコーディングテクニック             <ol style="list-style-type: none"> <li>応用的なSQL</li> <li>APの保守性/性能を高めるためのSQLの書き方</li> </ol> </li> <li>排他制御             <ol style="list-style-type: none"> <li>排他制御の概要</li> <li>Isolationレベルの制御</li> <li>デッドロック対策</li> </ol> </li> <li>アクセス効率の良いアプリケーションプログラムの作成             <ol style="list-style-type: none"> <li>アクセスパス</li> <li>SQLとインデックス</li> <li>SQL最適化</li> </ol> </li> <li>SQLチューニング             <ol style="list-style-type: none"> <li>統計情報の収集</li> <li>SQLチューニング</li> <li>HiRDB SQL Tuning Advisorを使用したSQLチューニング</li> </ol> </li> <li>修了試験</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥88,000	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習

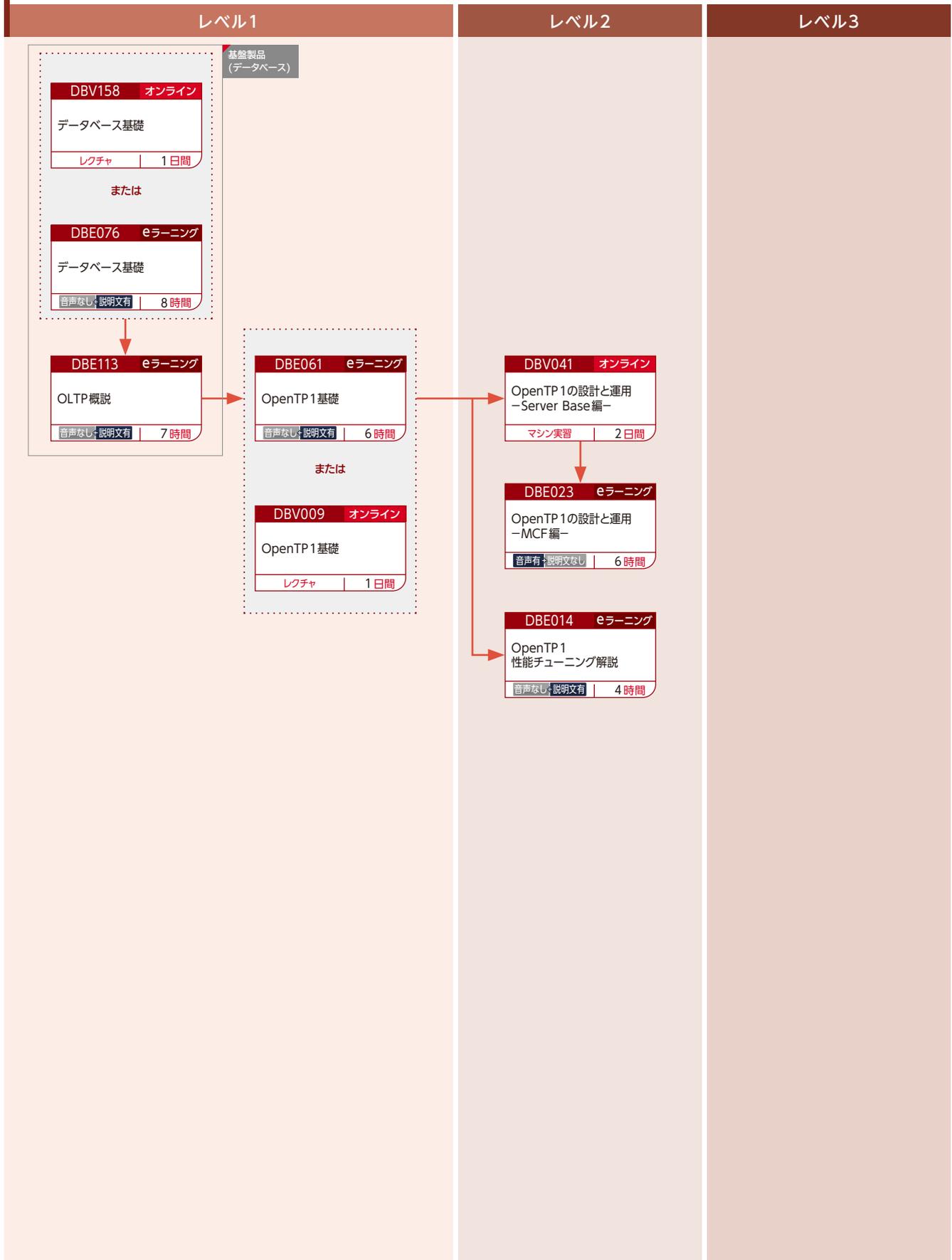


**自習テキスト**  
自習書による独習

# OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

## OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方



レベル1 : ITスキル標準 (ITSS) レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS) レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS) レベル4以上 相当のコース

eラーニング	コースコード DBE061
	<b>&lt;eラーニング&gt; OpenTP1基礎</b>
6時間	
OLTPシステムを構築するにあたり必要となるOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能について学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランザクションの特長とOLTPについて理解し説明できる。</li> <li>OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	OpenTP1システムを構築および管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	「OLTP概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>OLTPの基礎知識               <ol style="list-style-type: none"> <li>クライアントサーバシステム</li> <li>OLTPの基礎知識</li> <li>OpenTP1の特長</li> <li>インターネット連携</li> </ol> </li> <li>OpenTP1の機能               <ol style="list-style-type: none"> <li>アプリケーション間の通信形態</li> <li>リモートプロシジャコール</li> <li>メッセージ送受信形態</li> <li>メッセージキューイング形態</li> <li>OpenTP1のプロセス制御</li> <li>トランザクション制御</li> <li>OpenTP1のソフトウェア製品</li> </ol> </li> <li>OpenTP1の日常的な運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>システムファイル</li> <li>OpenTP1の運用</li> </ol> </li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥18,700

オンライン	コースコード DBV009
	<b>OpenTP1基礎 【バーチャル・クラスルーム】</b>
1日間	
OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランザクションの定義を説明できる。</li> <li>OLTPを説明できる。</li> <li>OpenTP1の機能を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>OLTPの基礎知識               <ol style="list-style-type: none"> <li>クライアントサーバシステム</li> <li>OLTPの基礎知識</li> <li>インターネット連携</li> </ol> </li> <li>OpenTP1の機能               <ol style="list-style-type: none"> <li>アプリケーション間の通信形態</li> <li>リモートプロシジャコール(RPC)</li> <li>メッセージ送受信形態</li> <li>メッセージキューイング形態</li> <li>OpenTP1のプロセス制御</li> <li>トランザクション制御</li> </ol> </li> <li>OpenTP1の日常的な運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>システムファイル</li> <li>OpenTP1の開始および終了</li> </ol> </li> </ol>
<b>受講料</b>	¥33,000

オンライン	コースコード DBV041
	<b>OpenTP1の設計と運用 —Server Base編— 【バーチャル・クラスルーム】</b>
2日間	
OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。</li> <li>OpenTP1システムの基本的な管理ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。
<b>前提知識</b>	「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>OpenTP1の概要</li> <li>OpenTP1システム構築</li> <li>システムファイルの作成</li> <li>システム定義の作成</li> <li>リソースマネージャの登録</li> <li>OpenTP1の運用</li> <li>ユーザサーバの設定と運用</li> <li>システムファイルの障害対策</li> <li>OpenTP1クライアントの設定</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥88,000

eラーニング	コースコード DBE023
	<b>&lt;eラーニング&gt; OpenTP1の設計と運用—MCF編—</b>
6時間	
MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。</li> <li>MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。
<b>前提知識</b>	「OpenTP1設計と運用—Server Base編—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>メッセージ送受信形態</li> <li>OpenTP1システムの構築</li> <li>ネットワークコミュニケーション定義の作成</li> <li>OpenTP1の運用</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥19,800

eラーニング	コースコード DBE014
	<b>&lt;eラーニング&gt; OpenTP1性能チューニング解説</b>
4時間	
OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。</li> <li>さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	OpenTP1システムを管理する方。
<b>前提知識</b>	「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>OpenTP1の通信性能</li> <li>OpenTP1のトランザクション性能</li> <li>OpenTP1のプロセス・メモリ性能</li> <li>OpenTP1の性能全般</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥11,000



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による学習

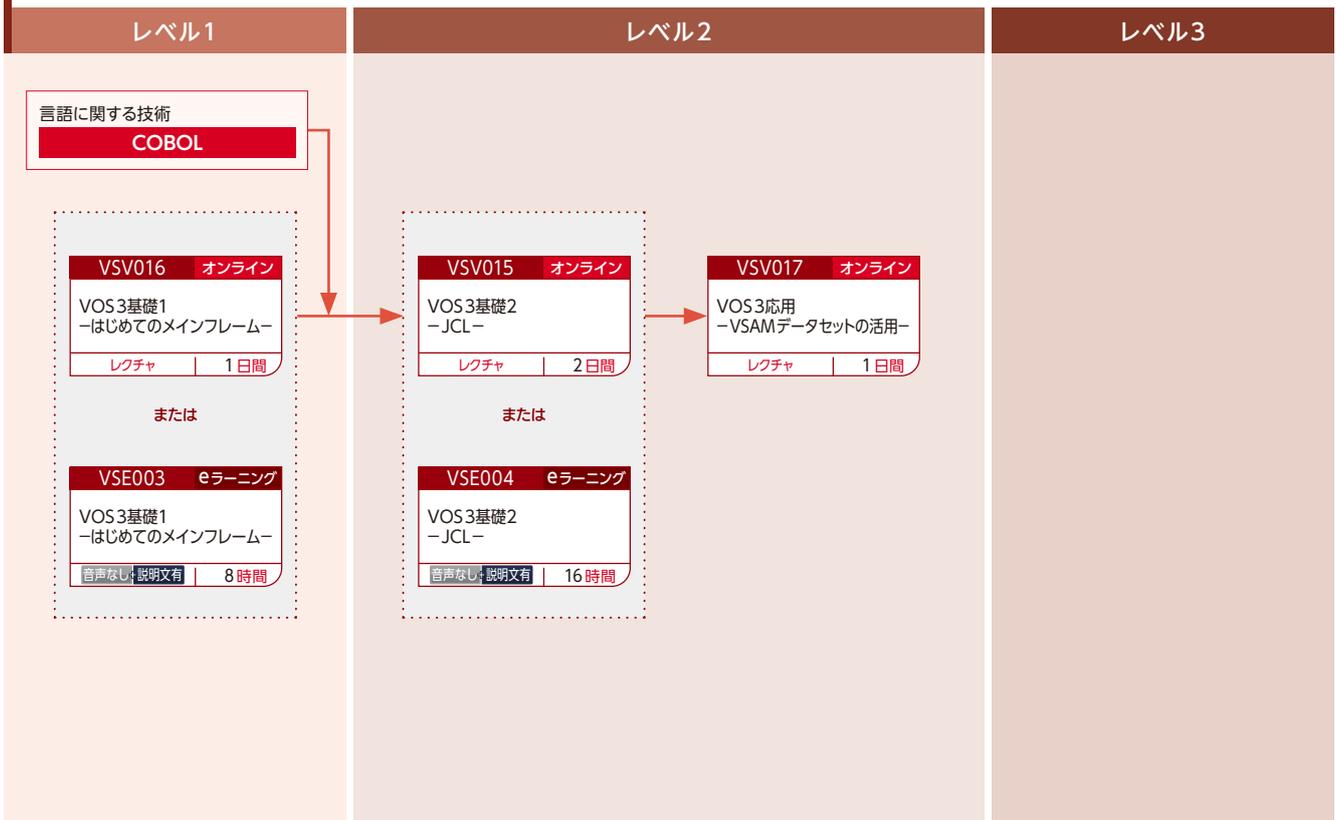
# VOS3

日立メインフレーム OSであるVOS3の使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

## VOS3システムの運用設計および実装・運用する方



## VOS3システムでアプリケーションを開発する方



レベル1 : ITスキル標準 (ITSS)レベル0~1 相当のコース  
 レベル2 : ITスキル標準 (ITSS)レベル2~3 相当のコース  
 レベル3 : ITスキル標準 (ITSS)レベル4以上 相当のコース

オンライン	コースコード VSV016
 <b>VOS3基礎1</b> -はじめてのメインフレーム- 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間	
メインフレームシステムの構成要素（ハードウェア/ソフトウェア）、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メインフレームシステムの概要を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>メインフレームシステムの概要</li> <li>メインフレームシステムのデータ管理方式</li> <li>メインフレームシステムでのプログラム開発手順</li> <li>メインフレームシステムでのジョブの実行手順</li> <li>メインフレームシステムの運用管理機能</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥33,000

eラーニング	コースコード VSE003
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>VOS3基礎1</b> -はじめてのメインフレーム-	
8時間	
メインフレームシステムの構成要素（ハードウェア/ソフトウェア）、および日立メインフレームのオペレーティングシステムであるVOS3の基本的な機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メインフレームシステムの概要を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。</li> <li>メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。
<b>前提知識</b>	特に必要としません。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>メインフレームシステムの概要</li> <li>メインフレームシステムのデータ管理方式</li> <li>メインフレームシステムでのプログラム開発手順</li> <li>メインフレームシステムでのジョブの実行手順</li> <li>メインフレームシステムの運用管理機能</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥18,700

オンライン	コースコード VSV015
 <b>VOS3基礎2-JCL-</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
2日間	
VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL（ジョブ制御文）や、システムメッセージリストの見方を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。</li> <li>JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。</li> <li>システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JCL（ジョブ制御文）の役割</li> <li>ジョブの実行過程</li> <li>ジョブ制御文           <ol style="list-style-type: none"> <li>JOB文</li> <li>EXEC文</li> <li>DD文</li> </ol> </li> <li>システムメッセージリストの見方</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥61,600

eラーニング	コースコード VSE004
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>VOS3基礎2-JCL-</b>	
16時間	
VOS3システムでジョブの実行に必要な基本的なJCL（ジョブ制御文）や、システムメッセージリストの見方を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。</li> <li>JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。</li> <li>システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>JCL（ジョブ制御文）の役割</li> <li>ジョブの実行過程</li> <li>ジョブ制御文           <ol style="list-style-type: none"> <li>JOB文</li> <li>EXEC文</li> <li>DD文</li> </ol> </li> <li>システムメッセージリストの見方</li> <li>修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥36,300

オンライン	コースコード VSV011
 <b>VOS3システム解説</b> <b>【バーチャル・クラスルーム】</b>	
1日間	
VOS3システムを管理するために必要となるVOS3の基礎知識や機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>VOS3システムの処理形態を説明できる。</li> <li>仮想空間の構成について説明できる。</li> <li>仮想空間と記憶装置（主記憶・補助記憶）の関係を説明できる。</li> <li>TRUSTの機能について説明できる。</li> <li>システム運用の自動化機能について説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	VOS3システムを管理する方。
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>VOS3の概要</li> <li>各種処理形態           <ol style="list-style-type: none"> <li>バッチ</li> <li>TSS</li> <li>DB/DC</li> </ol> </li> <li>仮想記憶装置のしくみ</li> <li>データ処理の高速化機能           <ol style="list-style-type: none"> <li>LPAの利用</li> <li>XPL</li> <li>VSAMHAF</li> <li>VIO</li> <li>SAMESF</li> </ol> </li> <li>セキュリティ管理機能（TRUST）</li> <li>システム運用の自動化機能           <ol style="list-style-type: none"> <li>AOMPLUS</li> <li>HOPSS3</li> <li>JP1との連携</li> </ol> </li> </ol>
<b>受講料</b>	¥33,000

集合	コースコード VSJ011	休講
 <b>VOS3システム解説</b>		
1日間		
VOS3システムを管理するために必要となるVOS3の基礎知識や機能を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>VOS3システムの処理形態を説明できる。</li> <li>仮想空間の構成について説明できる。</li> <li>仮想空間と記憶装置（主記憶・補助記憶）の関係を説明できる。</li> <li>TRUSTの機能について説明できる。</li> <li>システム運用の自動化機能について説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	VOS3システムを管理する方。	
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>VOS3の概要</li> <li>各種処理形態           <ol style="list-style-type: none"> <li>バッチ</li> <li>TSS</li> <li>DB/DC</li> </ol> </li> <li>仮想記憶装置のしくみ</li> <li>データ処理の高速化機能           <ol style="list-style-type: none"> <li>LPAの利用</li> <li>XPL</li> <li>VSAM HAF</li> <li>VIO</li> <li>SAM ESF</li> </ol> </li> <li>セキュリティ管理機能（TRUST）</li> <li>システム運用の自動化機能           <ol style="list-style-type: none"> <li>AOMPLUS</li> <li>HOPSS3</li> <li>JP1との連携</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥33,000	



**マシン実習**  
マシンを使用しながらの研修



**グループ演習**  
グループ演習を中心とした研修



**レクチャ**  
座学による研修



**eラーニング**  
インターネット接続による自己学習



**自習テキスト**  
自習書による独習

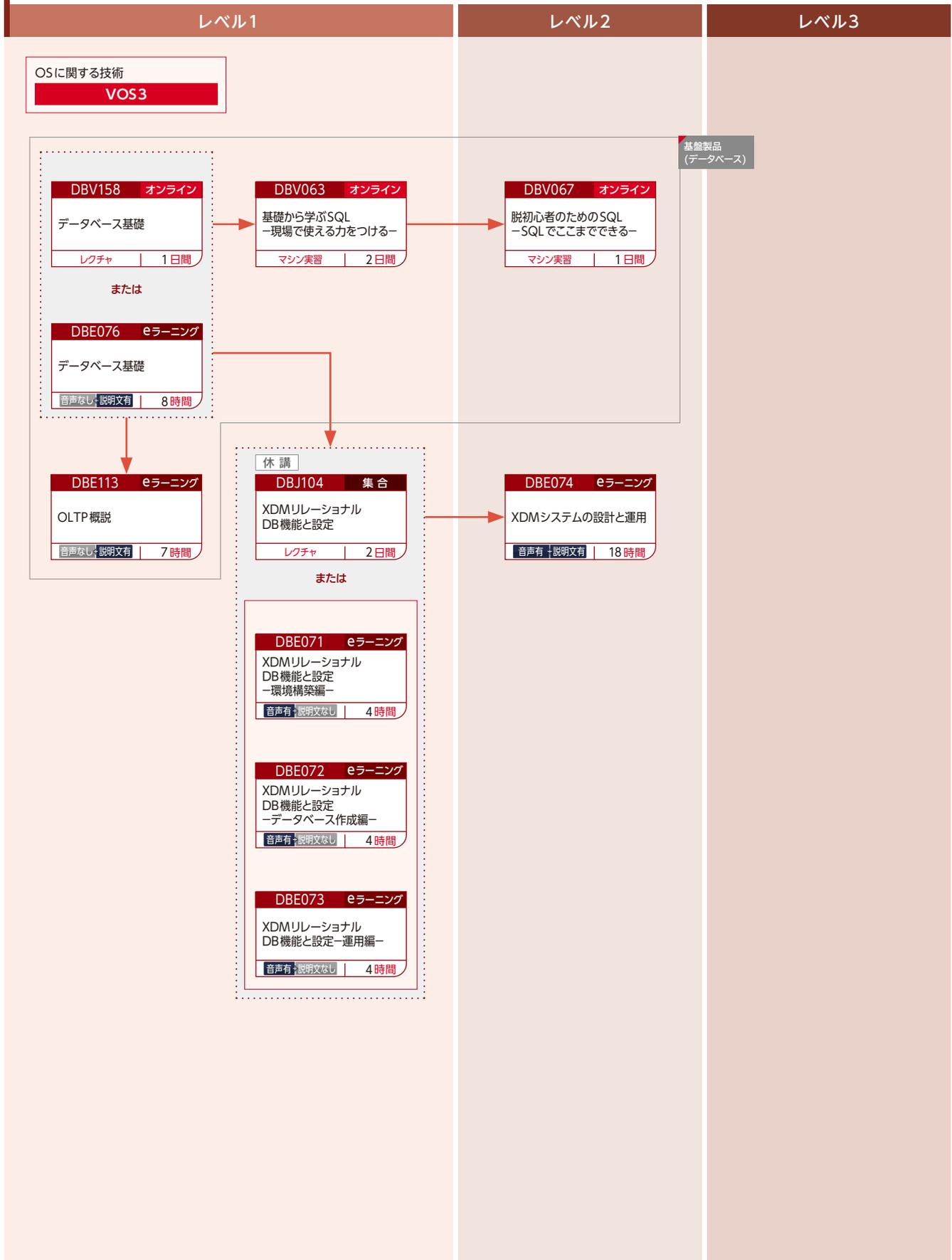
オンライン	コースコード VSV017
 <b>VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-</b> 【バーチャル・クラスルーム】	
1日間	
VOS3システムを管理、およびVOS3システムでアプリケーションプログラムを開発するうえで必要となるVSAMの基礎知識や機能を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VSAMデータセットの特長を説明できる。</li> <li>・VSAMユーティリティの機能を説明できる。</li> <li>・ライブラリ管理システム LIME E2の機能を説明できる。</li> <li>・カタログの役割、機能を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	VOS3システムの運用を行う方、VOS3システムでアプリケーションの開発を行う方。
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. データセットとディスクボリューム</li> <li>2. VSAMデータセットの特長</li> <li>3. ライブラリ管理システムLIMEE2の機能</li> <li>4. データセットのカタログ機能</li> <li>5. VSAMユーティリティの機能</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥33,000

集合	コースコード VSJ018	休講
 <b>VOS3ジョブ管理解説</b>		
2日間		
VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JSS3の機能を説明できる。</li> <li>・JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。</li> <li>・ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。</li> <li>・ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	VOS3システムの運用管理に携わる方。	
<b>前提知識</b>	「VOS3基礎2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JSS3の概要</li> <li>2. JSS3の起動と初期設定             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) JSS3起動用カタログプロシジャ</li> <li>(2) JSS3初期設定パラメタ</li> </ol> </li> <li>3. ジョブの実行管理             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ジョブの流れ</li> <li>(2) ジョブの入力</li> <li>(3) ジョブの実行スケジュール</li> <li>(4) ジョブの実行制御</li> <li>(5) ジョブ結果の出力</li> <li>(6) スプールとジョブキューの管理</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥61,600	

# XDM

日立メインフレーム DB/DCである XDMの機能や 設定、システム運用管理技術が修得できます。

## XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



## XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



## XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方



音声有・説明文有：説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文有：収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有：説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

集合	コースコード DBJ104	休講
	<b>XDMリレーショナルDB機能と設定</b>	
2日間		
XDMリレーショナルデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理構造と物理構造を理解し、説明できる。</li> <li>・表およびインデクスを定義できる。</li> <li>・機密保護、排他制御を理解し、説明できる。</li> <li>・バッチUAP用ユーザ空間を起動できる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。	
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの定義と作成               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データベースの論理構造</li> <li>(2) データベースの物理構造</li> <li>(3) XDM/RDシステムの作成</li> </ol> </li> <li>3. データベースの管理と保守               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データディクショナリ</li> <li>(2) 機密保護</li> <li>(3) 排他制御</li> </ol> </li> <li>4. データベースの運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDM/RDシステムの起動と停止</li> <li>(2) データベースの再編成</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥55,000	

eラーニング	コースコード DBE071
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDMリレーショナルDB機能と設定 —環境構築編—</b>
4時間	
XDMリレーショナルデータベース(XDM/RD)システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するのに必要な定義方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理構造と物理構造を理解し説明できる。</li> <li>・RD初期設定ユティリティで設定するオペランドを理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの論理構造と物理構造               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データベースの論理構造</li> <li>(2) データベースの物理構造</li> </ol> </li> <li>3. XDM/RDシステムの作成               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDM/RDシステムの作成手順</li> <li>(2) XDM/RDシステムの作成の準備</li> <li>(3) XDM/RDシステムの環境設定</li> </ol> </li> <li>4. 修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥15,400

eラーニング	コースコード DBE072
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDMリレーショナルDB機能と設定 —データベース作成編—</b>
4時間	
XDMリレーショナルデータベースシステム(XDM/RD)を構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理構造と物理構造を理解し説明できる。</li> <li>・表およびインデクスを定義に必要なオペランドを理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの論理構造と物理構造               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データベースの論理構造</li> <li>(2) データベースの物理構造</li> </ol> </li> <li>3. データベースの作成               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 表の定義</li> <li>(2) インデクスの定義</li> <li>(3) データの初期ロードとインデクスの作成</li> <li>(4) ビュー表の定義</li> </ol> </li> <li>4. 修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥15,400

eラーニング	コースコード DBE073
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDMリレーショナルDB機能と設定 —運用編—</b>
4時間	
XDMリレーショナルデータベース(XDM/RD)システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するのに必要な定義方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機密保護、排他制御を理解し説明できる。</li> <li>・バッチUAP用ユーザ空間の起動制御文に必要なオペランドを理解し説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの定義と作成               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データベースの論理構造</li> <li>(2) データベースの物理構造</li> </ol> </li> <li>3. データベースの管理と保守               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) データディクショナリ</li> <li>(2) 機密保護</li> <li>(3) 排他制御</li> </ol> </li> <li>4. データベースの運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDM/RDシステムの起動と停止</li> <li>(2) データベースの再編成</li> </ol> </li> <li>5. 修了試験</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥15,400

eラーニング	コースコード DBE074
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDMシステムの設計と運用</b>
18時間	
XDMによるオンラインシステムを構築、運用する際に必要な効果的なシステムの定義方法や運用の手順、およびそれらの作業方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・XDM空間を起動できる。</li> <li>・オンラインのさまざまなオプションを選択し性能改善できる。</li> <li>・センタ運用のさまざまなオプションを選択し省力化が図れる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDMシステムの管理者としてシステムの定義作成や運用をする方。
<b>前提知識</b>	「XDM構造型DB機能と設定」コース、または「XDMリレーショナルDB機能と設定」eラーニングコース(3コースすべて)と、「XDM/DCCM3機能解説とシステム運用」コースを修了し、かつVOS3の各種用語や機能についての知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 概要</li> <li>2. XDMシステムの構築と運用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDM運用のポイント</li> </ol> </li> <li>3. XDMシステムの管理を支援するツール               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDM/AOFE2</li> <li>(2) XDM/PAF</li> </ol> </li> <li>4. XDMの設計指針               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 性能設計</li> <li>(2) 信頼性設計</li> <li>(3) DB設計</li> <li>(4) DC設計</li> </ol> </li> </ol>
<b>受講料</b>	¥79,200

集合	コースコード DBJ105	休講
	<b>XDM構造型DB機能と設定</b>	
3日間		
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。</li> <li>・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。</li> <li>・データベースの構造変更等の保守ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。	
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの論理構造とデータ操作</li> <li>3. データベースの格納構造と定義</li> <li>4. データベースの物理構造と定義</li> <li>5. プログラムからのデータベース利用               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 仮想構造</li> <li>(2) データベースの操作機能</li> </ol> </li> <li>6. データベースの作成と保守</li> <li>7. データベースの管理               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 排他制御</li> <li>(2) コミット(同期点)処理</li> <li>(3) データベースの障害回復</li> </ol> </li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥82,500	



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



eラーニング

インターネット接続による自己学習



自習テキスト

自習書による独習

eラーニング	コースコード DBE024
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDM構造型DB機能と設定</b>
18時間	
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。</li> <li>・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。</li> <li>・データベースの構造変更等の保守ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>	「データベース基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. データベースの論理構造とデータ操作</li> <li>3. データベースの格納構造と定義</li> <li>4. データベースの物理構造と定義</li> <li>5. プログラムからのデータベース利用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 仮想構造</li> <li>(2) データベースの操作機能</li> </ol> </li> <li>6. データベースの作成と保守</li> <li>7. データベースの管理             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 排他制御</li> <li>(2) コミット(同期点)処理</li> <li>(3) データベースの障害回復</li> </ol> </li> </ol>
<b>受講料</b>	¥55,000

集合	コースコード DBJ103	休講
	<b>XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b>	
2日間		
XDMIによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。</li> <li>・トランザクション定義ができる。</li> </ul>	
<b>対象者</b>	XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。	
<b>前提知識</b>	データベースおよびネットワークの基礎知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. メッセージ制御             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) メッセージ受信/送信処理</li> <li>(2) UAPのローディング方式</li> <li>(3) メッセージ編集など</li> </ol> </li> <li>3. オンラインの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDMシステムの開始と終了</li> <li>(2) センタ運用</li> <li>(3) 端末運用</li> </ol> </li> <li>4. XDM/DCCM3システム定義例</li> </ol>	
<b>受講料</b>	¥55,000	

eラーニング	コースコード DBE025
	<b>&lt;eラーニング&gt; XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b>
12時間	
XDMIによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。</li> <li>・トランザクション定義ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b>	データベースおよびネットワークの基礎知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. XDMシステムの概要</li> <li>2. メッセージ制御             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) メッセージ受信/送信処理</li> <li>(2) UAPのローディング方式</li> <li>(3) メッセージ編集など</li> </ol> </li> <li>3. オンラインの運用             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) XDMシステムの開始と終了</li> <li>(2) センタ運用</li> <li>(3) 端末運用</li> </ol> </li> <li>4. XDM/DCCM3システム定義例</li> </ol>
<b>受講料</b>	¥37,400

## 各種研修サービスに関するお問い合わせ

---

**東京** TEL : 03-5471-8962 FAX : 03-5471-2564

**大阪** TEL : 06-4797-7360 FAX : 06-4797-7361

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>